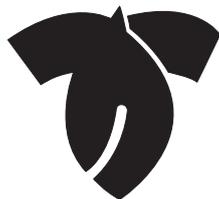


軽井沢町議会誌

平成 26 年版

軽井沢町議会



軽井沢町民憲章

わたくしたちは、雄大な浅間山にいだかれた高原の町、
軽井沢の町民です。

わたくしたちは、国際親善文化観光都市の住民にふさわ
しい世界的視野と、未来への展望に立って、
ここに町民憲章を制定します。

- 一 世界に誇る清らかな環境と風俗を守りつづけましょう
- 一 すべての来訪者に心あたたかく接しましょう
- 一 かおり高い伝統と文化を育てあげましょう
- 一 緑ゆたかな高原の自然を愛しまりましょう
- 一 明るい家庭と伸びゆく町を築きあげましょう

議 会



横須賀 桃子
佐藤 敏明

総務常任委員長
大 林 義 博
議会運営委員長
内 堀 次 雄

土 屋 好 生
社会常任委員長
大 浦 洋 介

副議長
土 屋 正 治

市 村 守
土 屋 浄

議長
篠 原 公 子

佐 藤 幹 夫
柳 澤 講 次 郎

袖 山 卓 也

川 島 さ ゆ り
土 屋 春 男

広報広聴常任委員長
荻 原 宗 夫

町理事者・課長



- | | | | | | | |
|-------------------|-----------------------|-----------------|------------------|----------------------|-------------------|-------------------|
| 保健福祉課長
土屋 剛 | 教育次長
土屋 公一 | 建設課長
西 墻 美智雄 | 企画課長
依 田 繁 男 | 大賀ホール事務局長
両 角 尚 男 | 生活環境課長
荻 原 確 也 | 議事事務局長
篠 原 幸 雄 |
| 消防課長
林 忠 幸 | 会計管理者兼会計課長
小 林 礼 子 | 税務課長
岩 井 昇 | 病院事務長
土 屋 次 男 | 観光経済課長
佐 藤 久 男 | 住民課長
小 林 信 子 | |
| 振興公社局長
黒 沢 清 之 | 上下水道課長
渡 辺 昭 男 | 教育長
荻 原 勝 | 町長
藤 卷 進 | 副町長
藤 田 喜 人 | 総務課長
柳 澤 宏 | 財政課長
儘 田 郁 夫 |



風越公園総合体育館



中地区児童館

目 次

議長あいさつ	1 P
軽井沢町議会議員名簿	2 P
議会運営委員会・常任委員会・特別委員会名簿	3 P
一部事務組合及び各種審議会等一覧表	4 P
第1回軽井沢町議会定例会（1月第1回会議）	6 P
第1回軽井沢町議会定例会（3月会議）	7 P
第1回軽井沢町議会定例会（4月第1回会議）	15 P
第1回軽井沢町議会定例会（4月第2回会議）	16 P
第1回軽井沢町議会定例会（6月会議）	18 P
第1回軽井沢町議会定例会（7月第1回会議）	23 P
第1回軽井沢町議会定例会（9月会議）	24 P
決算特別委員会審査報告書	31 P
平成25年度軽井沢町各会計歳入歳出決算及び基金の運用状況に関する審査意見書	35 P
平成25年度軽井沢町財政健全化及び公営企業会計経営健全化審査意見書	45 P
平成25年度町の歳入歳出決算状況等	48 P
第1回軽井沢町議会定例会（10月第1回会議）	50 P
第1回軽井沢町議会定例会（11月第1回会議）	51 P
第1回軽井沢町議会定例会（12月会議）	52 P
特別職等の報酬・給与一覧表	59 P
平成26年議会の開催状況	62 P
平成26年議会日誌	63 P
平成26年発行の議会だより （巻末よりページ順となっています）	69 P
編集後記	145 P

議長あいさつ

平成26年版議会誌を発刊するに当たり一言ごあいさつ申し上げます。



議長 篠原 公子

平成26年も日本列島は自然の驚異にさらされた1年でありました。当町では、2月14日から降り続いた雪が約1mの記録的な積雪となり、この大雪で様々な経験を積み、共助の大切さも感じた次第です。その後、他市町との災害時協定や小型除雪機の貸与など対策は大きく進められました。

県下では、南木曾町の土石流、戦後最大の被害をもたらした御嶽山の噴火、白馬村を襲った地震等の災害により、多くの方が被災されました。亡くなられた方のご冥福をお祈りするとともに、被災者の方が一日も早く通常の生活を取り戻され、被災地の復旧と復興が進みますことを祈念いたしております。



副議長 土屋 正治

当町の大きなニュースは、2月に2016年サミット軽井沢誘致への名乗りを上げたことです。3月には佐久広域連合議会の議決、7月には阿部長野県知事が長野県・軽井沢サミット誘致を表明し活動してきたところです。12月には、50年、100年先の未来像である「軽井沢グランドデザイン」も発表されました。

また、風越公園整備事業では、総合体育館と総合グラウンド人工芝化の完成で各種大会や合宿などの誘致に大きな期待をしています。

さて議会におきましては、2月6日、政策現場への女性の参画促進を目的に「軽井沢町女性模擬議会」を開催し、18名の議員中14名の方から町政に対する様々な質問を頂きました。その後、模擬議会議員有志と女性議員及び町民の協働で「子育て支援提言書」を作成し過日町へ提出いたしました。

10月には、新校舎建設工事中の軽井沢中学校の生徒代表と本会議場で意見交換をし、大槌町支援への想いや壊される中学校への想いなどを聞き、有意義な機会を持つことができました。

ICT関係では、議会独自のホームページ開設や一般質問時に、資料説明でTVモニターを使用するなどし、皆様に議会を分りやすくするよう努力をしているところです。

様々な議会改革を進めた1年ではありますが、今後も基本条例の検証・評価等を行い見える議会を目指してまいります。

また、町民の代表機関である議会は、皆様と語り合い、皆様の声を政策として形にできますよう、さらに議員力・議会力を高めてまいります。

今後とも議会を注視していただきながら、より良いまちづくりのためご協力をお願い申し上げます。

軽井沢町議会議長 篠原 公子

軽井沢町議会議員名簿

議席	氏名	住所	生年月日	党派	電話	職業
1	横須賀 桃子	大字長倉 296-3	S45. 1.11	無所属	45-7312	自営業
2	川島 さゆり	大字長倉 4280-5	S37. 3.16	公明党	46-2135	主婦
3	土屋 好生	中軽井沢 4-1	S32. 9. 7	無所属	45-5327	自営業
4	佐藤 幹夫	軽井沢 1-12	S32. 6.19	無所属	42-2965	会社員
5	市村 守	大字長倉 1609-1	S25. 7. 7	無所属	45-6737	農業
6	佐藤 敏明	大字菟地 1398-84	S25. 5. 5	無所属	48-1011	会社役員
7	土屋 春男	大字長倉 4440-1	S21. 5.20	無所属	46-4077	会社役員
8	大浦 洋介	大字長倉 3428-213	S15. 9.22	無所属	44-3212	会社役員
9	柳澤 講次郎	大字長倉 2930-7	S27.10.17	無所属	46-0644	会社員
10	土屋 浄	大字長倉 4763	S20. 5. 1	日本共産党	45-8646	無職
11	篠原 公子	大字軽井沢 1047-58	S17.12.10	公明党	48-2530	主婦
12	大林 義博	大字長倉 5594-5	S22. 3.12	無所属	45-7180	自営業
13	荻原 宗夫	大字長倉 3148-1	S17. 2.27	無所属	45-6007	会社役員
14	内堀 次雄	大字追分 570	S24.10. 4	無所属	45-1813	自営業
15	袖山 卓也	軽井沢東 7-2	S20. 8.29	無所属	42-2019	会社役員
16	土屋 正治	大字長倉 4759	S13. 4.18	無所属	45-6028	会社役員

軽井沢町議会委員会名簿

議 長 篠 原 公 子 副議長 土 屋 正 治

議 運	議会運営委員会 (5名)	◎内堀次雄	○大林義博	市村守
		佐藤敏明	大浦洋介	
常 任 委 員 会	総務常任委員会 (8名)	◎大林義博	○市村守	横須賀桃子
		土屋好生	佐藤敏明	荻原宗夫
		内堀次雄	篠原公子	
	社会常任委員会 (8名)	◎大浦洋介	○土屋春男	川島さゆり
		佐藤幹夫	柳澤講次郎	土屋浄
		袖山卓也	土屋正治	
	予算常任委員会 (15名)	◎大林義博	○大浦洋介	横須賀桃子
		川島さゆり	土屋好生	佐藤幹夫
		市村守	佐藤敏明	土屋春男
		柳澤講次郎	土屋浄	荻原宗夫
		内堀次雄	袖山卓也	土屋正治
	広報広聴常任委員会 (6名)	◎荻原宗夫	○土屋好生	横須賀桃子
		川島さゆり	佐藤敏明	大林義博

特 別 委 員 会	議会改革検討 特別委員会 (7名)	◎内堀次雄	○袖山卓也	佐藤幹夫
		市村守	土屋春男	大林義博
		土屋正治		
	風越公園整備事業 特別委員会 (16名)	◎土屋正治	○市村守	横須賀桃子
		川島さゆり	土屋好生	佐藤幹夫
		佐藤敏明	土屋春男	大浦洋介
		柳澤講次郎	土屋浄	篠原公子
		大林義博	荻原宗夫	内堀次雄
	袖山卓也			

◎印……委員長 ○印……副委員長

一部事務組合及び各種審議会等一覧表

役 職 名	人 員	氏 名
佐久広域連合議会議員	2	篠原 公子 大林 義博
北佐久郡老人福祉施設組合議会議員	2	土屋 好生 大浦 洋介
浅麓環境施設組合議会議員	3	佐藤 幹夫 大林 義博 袖山 卓也
浅麓水道企業団議会議員	3	土屋 春男 内堀 次雄 土屋 正治
森泉山財産組合議会議員	1	内堀 次雄
佐久市・軽井沢町清掃施設組合議会議員	4	市村 守 佐藤 敏明 荻原 宗夫 袖山 卓也
佐久市・北佐久郡環境施設組合	4	市村 守 佐藤 敏明 荻原 宗夫 袖山 卓也
軽井沢町監査委員	1	荻原 宗夫
軽井沢町風俗審議会委員	1	大林 義博
軽井沢町消防委員会委員	3	市村 守 荻原 宗夫 袖山 卓也
軽井沢国際親善文化観光都市計画審議会委員	1	篠原 公子
軽井沢町上水道計画審議会委員	3	土屋 好生 佐藤 敏明 大林 義博
民生委員推薦会委員	1	篠原 公子
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院経営協議会委員	2	篠原 公子 袖山 卓也
軽井沢町長期振興計画審議会委員	4	市村 守 篠原 公子 大林 義博 内堀 次雄
軽井沢町農業振興地域整備促進協議会委員	2	大浦 洋介 土屋 浄
軽井沢町自然保護審議会委員	4	土屋 春男 大林 義博 内堀 次雄 土屋 正治
軽井沢町住宅対策審議会委員	2	川島さゆり 大浦 洋介
軽井沢町公共下水道事業審議会委員	2	横須賀桃子 大林 義博
軽井沢町社会福祉協議会理事	1	篠原 公子
軽井沢町社会福祉協議会評議員	1	大浦 洋介
公益財団法人軽井沢大賀ホール評議員	1	大林 義博
公益財団法人軽井沢大賀ホール理事	1	内堀 次雄

役 職 名	人 員	氏 名
軽井沢町暴力団進入阻止連絡協議会委員	1	篠原 公子
軽井沢町交通安全対策会議委員	1	土屋 正治
軽井沢町地域公共交通会議委員	2	大浦 洋介 篠原 公子
軽井沢町野菜価格安定対策事業運営協議会委員	1	大浦 洋介
軽井沢町有害鳥獣被害予防対策協議会委員	1	大浦 洋介
軽井沢町立図書館運営協議会委員	2	市村 守 大林 義博
軽井沢町生活改善委員会委員	1	大林 義博
軽井沢町青少年問題協議会委員	1	柳澤講次郎
軽井沢町人権同和教育推進委員会委員	2	篠原 公子 大林 義博

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 1 月第 1 回会議

25 軽井沢町告示第 42 号

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
1 月 10 日	金	本会議	会期の決定、議案の上程、提案説明、質疑、討論、 表決	午後 2 時 00 分

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 1 号	土地の取得について	即 決	1 / 10	原案可決
議 案 第 2 号	訴訟上の和解について	即 決	1 / 10	原案可決
報 告 第 1 号	専決処分の報告について（町道での車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について）		1 / 10	報 告

1 月 第 1 回 会 議 解 説

平成 26 年 1 月 10 日に招集された会議において、平成 26 年第 1 回定例会の会期は 12 月 22 日までの 347 日間となりました。

なお、1 月第 1 回会議は会議期間 1 日の日程で開催し、提出された議案は、土地の取得 1 件、訴訟上の和解 1 件で原案どおり可決し、報告を 1 件受けました。

○専決処分の報告

- ・町道での車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解。

○その他

・土地の取得

町道借宿バイパス線新設改良事業に伴う道路用地の購入として、軽井沢町大字長倉字田通 4956 番 1 外 4 筆を購入するものです。

・訴訟上の和解

矢ヶ崎大橋改修実施設計を受託した業者の設計に基づき修繕工事を実施したところ、主桁部分に多数の損傷部分が認められたため、工事を一時中断し調査を行った。調査の結果、橋の修繕から新設へ工法変更し橋の撤去の予備詳細設計を新たに委託することになった。このように工事を一時中断し工法を変更したことは、設計内容の瑕疵によるものであり、町は損害を被ったため、相手方に損害賠償を求めたもの。

平成 26 年 第 1 回 軽井沢町議会定例会 3 月 会 議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
3 月 3 日	月	本会議	議案の上程、提案説明	午前 10 時
3 月 5 日	水	本会議	議案質疑・議案付託	午前 10 時
		委員会	議会広報編集委員会	午前 11 時 15 分
3 月 6 日	木	委員会	議会改革検討特別委員会	午前 10 時
3 月 7 日	金	委員会	総務常任委員会・社会常任委員会連合審査会 (補正予算)	午前 10 時
3 月 10 日	月	委員会	社会常任委員会	午前 10 時
3 月 11 日	火	委員会	総務常任委員会	午前 10 時
3 月 12 日	水	委員会	予算特別委員会	午前 9 時 30 分
3 月 13 日	木	委員会	予算特別委員会	午前 9 時 30 分
3 月 14 日	金	委員会	予算特別委員会	午前 9 時 30 分
3 月 17 日	月	本会議	代表質問・一般質問	午前 10 時
3 月 18 日	火	本会議	一般質問	午後 2 時
3 月 20 日	木	本会議	委員長報告、表決、 議案の上程、提案説明、趣旨説明、質疑、 討論、表決	午前 10 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 3 号	佐久広域連合規約の変更について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 4 号	軽井沢町教育委員会の職務権限の特例に関する条例の 制定について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 5 号	軽井沢町行政財産の目的外使用に関する条例の一部改 正について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 6 号	軽井沢町社会教育委員の定数および任期に関する条例 の一部改正について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 7 号	軽井沢町立学校体育施設開放に関する条例の一部改正 について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 8 号	軽井沢町国民健康保険条例の一部改正について	社会常任委員会	3 / 20	原案可決
議 案 第 9 号	軽井沢町都市公園条例の一部を改正する条例の一部改 正について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第10号	軽井沢町社会体育館条例を廃止する条例について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第11号	平成25年度社会資本整備総合交付金事業軽井沢町公共下水道軽井沢浄化管理センター長寿命化工事委託に関する変更協定の締結について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第12号	軽井沢風越公園総合体育館の指定管理者の指定の期間の変更について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第13号	町道の廃止について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第14号	土地の取得について	総務常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第15号	土地の取得について	社会常任委員会	3 / 20	原案可決
議案第16号	平成25年度軽井沢町一般会計補正予算(第7号)	総務常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第17号	平成25年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第3号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第18号	平成25年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第2号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第19号	平成25年度軽井沢町公共下水道事業特別会計補正予算(第3号)	総務常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第20号	平成25年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第3号)	総務常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第21号	平成25年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第3号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第22号	平成25年度軽井沢町訪問看護事業特別会計補正予算(第2号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第23号	平成25年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第3号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第24号	平成25年度軽井沢町水道事業会計補正予算(第1号)	総務常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第25号	平成25年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第1号)	社会常任委員会 (連合審査会)	3 / 20	原案可決
議案第26号	平成26年度軽井沢町一般会計予算	予算特別委員会	3 / 20	原案可決
議案第27号	平成26年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計予算	予算特別委員会	3 / 20	原案可決
議案第28号	平成26年度軽井沢町駐車場特別会計予算	予算特別委員会	3 / 20	原案可決
議案第29号	平成26年度軽井沢町公共下水道事業特別会計予算	予算特別委員会	3 / 20	原案可決
議案第30号	平成26年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計予算	予算特別委員会	3 / 20	原案可決

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第31号	平成26年度軽井沢町介護保険特別会計予算	予算特別委員会	3/20	原案可決
議案第32号	平成26年度軽井沢町訪問看護事業特別会計予算	予算特別委員会	3/20	原案可決
議案第33号	平成26年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計予算	予算特別委員会	3/20	原案可決
議案第34号	平成26年度軽井沢町水道事業会計予算	予算特別委員会	3/20	原案可決
議案第35号	平成26年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計予算	予算特別委員会	3/20	原案可決
議案第36号	土地の取得について	即決	3/20	原案可決
議案第37号	平成25年度軽井沢町一般会計補正予算(第8号)	即決	3/20	原案可決
議案第38号	平成25年度軽井沢町公共下水道事業特別会計補正予算(第4号)	即決	3/20	原案可決
報告第2号	専決処分の報告について(交通事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について)		3/20	報告
報告第3号	専決処分の報告について(平成25年度町単西地区排水路整備工事(2工区その1)変更請負契約の締結について)		3/20	報告
報告第4号	専決処分の報告について(平成25年度町単西地区排水路整備工事(2工区その2)変更請負契約の締結について)		3/20	報告
報告第5号	専決処分の報告について(平成25年度軽井沢町一般会計補正予算(第6号))		3/20	報告
報告第6号	専決処分の報告について(農業用水路隣接地における建物破損事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について)		3/20	報告
	予算特別委員会の設置及び委員の選任について	即決	3/3	設置・選任

3月会議解説

平成26年3月会議は、3月3日に再開し、会議期間は3月20日までの18日間の日程で開催しました。提出された議案は、規約の変更1件、条例の制定1件、条例の一部改正5件、条例の廃止1件、変更協定の締結等6件、補正予算12件、新年度予算10件、報告5件、予算特別委員会の設置及び委員の選任1件を原案のとおり可決しました。

○規約の変更

・佐久広域連合規約

上位法の字句の変更に伴う変更です。

○条例の制定

・軽井沢町教育委員会の職務権限の特例に関する条例

スポーツに関する事務（学校における体育に関する事務を除く。）を教育委員会事務局から、町長部局へ移管するための条例制定です。

○条例の一部改正

・軽井沢町行政財産の目的外使用に関する条例

町財産の使用について、消費税法改正により、県において改正することに伴う改正です。

・軽井沢町社会教育委員の定数および任期に関する条例

社会教育委員の定数等が、社会教育法で決められていたものが、条例で定めることとされたための改正です。

・軽井沢町立学校体育施設開放に関する条例

総合体育館の開設に伴い、小中学校のグラウンド、体育館の使用料金を変更するための改正です。

・軽井沢町国民健康保険条例

消費税の引き上げに伴い、火葬場使用料及び霊柩車使用料が引き上げられることに伴う改正です。

・軽井沢町都市公園条例

スカップ軽井沢の通年（午前9時から午後9時まで）プール化に伴う改正です。

○条例の廃止

・軽井沢町社会体育館条例

社会体育館は、新中学校の計画区域内にあるため6月末をもって使用できなくなることから条例を廃止するものです。

○変更協定の締結

・平成25年度社会資本整備総合交付金事業軽井沢町公共下水道軽井沢浄化管理センター長寿命化工事

協定の相手方の行った入札に時間を要したことで、平成25年度工事の一部を平成26年度工事へ繰り越すこと、また、協定額を620万円減額しました。変更後の協定額は、1億5,380万円です。

○指定期間の変更

風越公園総合体育館の建設が遅れていることから、指定管理者への指定期間を平成26年5月1日から平成26年7月へ変更するものです。

○土地の取得について

・町道借宿バイパス線の用地取得です。（議案第14号と議案第36号）

- ・下発地へ建設が予定されている直売所の用地取得です。

○平成 25 年度補正予算

【一般会計（第 7 号）】

8,124 万 4,000 円追加 総額 151 億 7,073 万 2,000 円

歳入 地方消費税交付金 3,240 万 9,000 円の増、(国) 障害者支援費等給付費負担金 1,545 万円の減、(県) 障害者支援費等給付費負担金 772 万 5,000 円の減、さわやか軽井沢ふるさと寄附金 1 億 157 万 9,000 円の増、下水道建設工事基金 2,000 万円の減他

歳出 財政調整基金元金積立 4 億 4,000 万円の増、さわやか軽井沢ふるさと基金経費 1 億 157 万 9,000 円の増、介護保険特別会計繰出経費 2,516 万 3,000 円の減、合併処理浄化槽設置経費 2,357 万 3,000 円の減、西地区排水路整備工事 3,200 万円の減、公共下水道事業会計繰出経費 2,000 万円の減、佐久広域連合消防費負担金 851 万 3,000 円の減他

【国民健康保険事業勘定特別会計（第 3 号）】

487 万円追加 総額 28 億 6,560 万円

歳入 前期高齢者交付金 2,200 万円の増、療養給付費負担金 520 万円の減他

歳出 療養給付費 1,220 万円の減、財政調整基金元金積立 3,000 万円の増他

【駐車場特別会計（第 2 号）】

1,013 万円追加 総額 1 億 5,100 万 8,000 円

歳入 駐車場使用料 1,000 万円の増他

歳出 駐車場整備基金元金積立 1,400 万円の増他

【公共下水道事業特別会計（第 3 号）】

2,156 万 3,000 円減額 総額 7 億 2,972 万 3,000 円

歳入 社会資本整備総合交付金 960 万円の減、一般会計繰入金 2,000 万円の減他

歳出 軽井沢処理区経費 900 万円の減、軽井沢処理区施設管理経費 728 万 3,000 円の減他

【農業集落排水事業特別会計（第 3 号）】

163 万円減額 総額 5,702 万 3,000 円

歳入 一般会計繰入金 100 万円の減他

歳出 発地処理区施設管理経費 115 万円の減他

【介護保険特別会計（第 3 号）】

1 億 730 万 4,000 円減額 総額 13 億 5,318 万 9,000 円

歳入 国庫支出金の介護給付費負担金 1,945 万円の減、支払基金交付金の介護給付費交付金 3,625 万円の減、県負担金の介護給付費負担金 2,117 万 5,000 円の減、一般会計繰入金 1,562 万 5,000 円の減他

歳出 居宅介護給付経費 6,400 万円の減、地域密着型介護給付経費 3,000 万円の減、施設介護給付経費 1,400 万円の減他

【訪問看護事業特別会計（第2号）】

340万円追加 総額 4,195万9,000円

歳入 訪問看護費収入増 340万円の増

歳出 居宅サービス経費 300万円の減他

【後期高齢者医療特別会計（第3号）】

60万円追加 総額 2億1,526万円

歳入 普通徴収保険料 314万7,000円の増、一般会計繰入金 187万7,000円の減他

歳出 後期高齢者医療広域連合納付経費 60万円の増

○平成26年度各会計予算

10会計の予算総額は、224億5,873万円となります。

【一般会計】

137億5,000万円

歳入 町税関係 84億4,020万円で、性質別構成比では自主財源 119億4,167万円（86.8%）、依存財源 18億833万円（13.2%）となります。

歳出 斎場施設建設費負担金 4,320万円、さわやか軽井沢交流会経費 540万円、太陽光発電システム導入促進補助 2,800万円、都市デザイン計画推進経費 2,850万3,000円、基幹系OAソフトウェア修正委託 1億3,737万円、基幹系OA機器・ソフトウェア保守委託 5,051万円、基幹系OA機器・ソフトウェア借上料 4,326万円、総合福祉システムOAソフトウェア修正委託 1億31万円、情報系OAソフトウェア修正委託 5,504万円、町内循環バス運行委託 4,800万円、軽井沢駅北口バス停上屋工事 7,000万円、町社会福祉協議会補助 4,440万円、身体障害者更生療護施設支援費 4,142万2,000円、知的障害者更生施設入所支援費 3,840万円、国民健康保険事業勘定特別会計繰出金 2億1,890万円、軽井沢病院事業会計繰出金 6億6,000万円、介護保険特別会計繰出金 2億2,856万6,000円、後期高齢者療養給付費負担金 1億5,780万円、後期高齢者医療特別会計繰出金 5,147万4,000円、木もれ陽の里太陽光発電設備設置工事 8,500万円、児童手当 2億9,600万円、（仮）中地区児童館建設工事 2億1,000万円、佐久市・軽井沢町清掃施設組合分担金 1億6,752万5,000円、個別予防接種委託 5,080万円、合併処理浄化槽設置補助 1億4,964万2,000円、可燃ごみ収集運搬委託 7,190万円、不燃物処理及び運搬業務委託 6,970万円、農業集落排水事業特別会計繰出金 5,500万円、住宅リフォーム補助 1億5,000万円、商工業振興資金あっせん預託金 1億円、（仮）観光振興センタービル改修他工事 1億1,000万円、町道借宿バイパス線新設改良工事他 3億7,510万円、町道下東沢1号線他新設改良工事他 5,500万円、西地区排水路整備工事 8,500万円、公共下水道事業特別会計繰出金 4億1,600万円、風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事 5億5,000万円、風越公園駐車場整備工事 1億2,000万円、佐久広域連合消防費負担金 2億6,855万5,000円、中学校校舎他建設工事 12億1,800万円などです。

【国民健康保険事業勘定特別会計】

29 億 1,310 万円

歳入 国民健康保険税 6 億 4,879 万円、国・県支出金 8 億 9,558 万 7,000 円、療養給付費等交付金 10 億 7,739 万 9,000 円、繰入金 2 億 1,890 万円などです。

歳出 保険給付費 18 億 9,104 万 3,000 円、後期高齢者支援金 3 億 7,210 万円、共同事業拠出金 3 億 9,207 万 3,000 円などです。

【駐車場特別会計】

1 億 3,242 万円

歳入 事業収入 1 億 2,000 万 6,000 円、繰越金 1,220 万円などです。

歳出 駐車場事業費 1 億 2,635 万 8,000 円などです。

【公共下水道事業特別会計】

8 億 1,254 万円

歳入 分担金及び負担金・使用料及び手数料 3 億 858 万 4,000 円、国庫支出金 8,295 万円、繰入金 4 億 1,600 万円などです。

歳出 公共下水道総務費 3 億 6,910 万 8,000 円、公共下水道建設費 2 億 5,789 万 8,000 円などです。

【農業集落排水事業特別会計】

6,435 万 1,000 円

歳入 分担金及び負担金・使用料及び手数料 835 万 1,000 円、繰入金 5,500 万円などです。

歳出 農業集落排水事業費 3,269 万 5,000 円、農業集落排水施設管理費 2,976 万 2,000 円などです。

【介護保険特別会計】

14 億 6,929 万 8,000 円

歳入 介護保険料 2 億 8,290 万円、国・県支出金 5 億 3,578 万 4,000 円、支払基金交付金 4 億 273 万 8,000 円などです。

歳出 居宅介護サービス給付費 6 億 1,700 万円、地域密着型介護サービス給付費 2 億 170 万円、施設介護サービス給付費 3 億 5,000 万円などです。

【訪問看護事業特別会計】

3,410 万 2,000 円

歳入 居宅介護等サービス費収入 2,460 万円、繰越金 950 万円などです。

歳出 居宅サービス事業費 1,357 万 8,000 円などです。

【後期高齢者医療特別会計】

2 億 3,170 万円

歳入 後期高齢者医療保険料 1 億 7,900 万円、繰入金 5,147 万 4,000 円などです。

歳出 後期高齢者医療広域連合納付金 2 億 2,408 万 8,000 円などです。

【水道事業会計】

収益的支出 5 億 9,022 万 6,000 円

収益的収入として 6 億 5,446 万円、収益的支出 5 億 9,022 万 6,000 円で、収入の主なものは水道料金他 5 億 8,050 万 3,000 円、支出の主なものは営業費用 4 億 9,227 万 4,000 円、特別損失 3,798 万 9,000 円などです。

【病院事業会計】

収益的支出 24 億 6,099 万 1,000 円

収益的収入として 25 億 436 万 6,000 円、収益的支出 24 億 6,099 万 1,000 円で、収入の主なものは医業収益 17 億 2,414 万 7,000 円、支出の主なものは医業費用 23 億 4,304 万 8,000 円などです。

○専決処分の報告

- ・交通事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解
- ・農業用水路隣接地における建物破損事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解
- ・平成 25 年度町単西地区排水路整備工事（2 工区その 1）変更請負契約
砂防堰堤取り壊しに伴う工種変更による増、現場に敷いてある鉄板の減、現状流れている水の処理に伴う管の変更による減等で、請負代金を 241 万 5,000 円減額し、変更後の請負代金を 6,268 万 5,000 円にしました。
- ・平成 25 年度町単西地区排水路整備工事（2 工区その 2）変更請負契約
砂防堰堤取り壊しに伴う工種変更による増、現場に敷いてある鉄板の減、現状流れている水の処理に伴う管の変更による減等で、請負代金を 462 万円減額し、変更後の請負代金を 6,730 万 5,000 円にしました。
- ・平成 25 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 6 号）
2 月 14 日からの大雪に対し、災害救助法が適用されてことに伴う、災害救助費 1 億円の補正です。

○その他

- ・町道の廃止（5 路線）

○議会関係

- ・予算特別委員会の設置及び委員の選任について
議会として議決した責任を自覚するため、議長を除く全員による予算特別委員会を設置し、3 日間にわたり新年度予算について審査しました。

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 4 月第 1 回会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
4 月 1 日	火	本会議	議案の上程、提案説明、趣旨説明、質疑、 討論、表決	午後 2 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 39 号	平成 26 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 1 号）	即 決	4 / 1	原案可決
報 告 第 7 号	専決処分の報告について（水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて）		4 / 1	報 告
	予算常任委員会委員の選任について	即 決	4 / 1	選 任
	広報広聴常任委員会委員の選任について	即 決	4 / 1	選 任
	議員派遣について	即 決	4 / 1	可 決

4 月 第 1 回 会 議 解 説

平成 26 年 4 月第 1 回会議は、4 月 1 日、会議期間 1 日の日程で開催しました。提出された議案 1 件を可決し、報告 1 件を受けました。

また、予算常任委員会・広報広聴常任委員会が 4 月 1 日をもって設置されましたので、委員の選任を行いました。

○平成 26 年度補正予算

【一般会計（第 1 号）】

2 億 8,160 万円追加 総額 140 億 3,160 万円

歳入 農林水産業費国庫補助金 1 億 5,500 万円の増、農林水産業費県補助金 6,250 万円の増
他

歳出 農業施設被害特別支援事業補助 2 億 8,000 万円の増他

○専決処分の報告

- ・水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額

水道管の破裂が原因による交通事故の損害賠償です。

○議会関係

4 月 1 日より 2 常任委員会を設置しました。

予算常任委員会

広報広聴常任委員会

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 4 月第 2 回会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
4 月 28 日	月	本会議	議案の上程、提案説明、質疑、討論、表決	午前 10 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 40 号	軽井沢町非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正について	即 決	4 / 28	原案可決
議 案 第 41 号	平成 26 年度町単木もれ陽の里太陽光発電設備設置工事請負契約の締結について	即 決	4 / 28	原案可決
議 案 第 42 号	平成 26 年度町単風越公園第 1 駐車場整備工事請負契約の締結について	即 決	4 / 28	原案可決
議 案 第 43 号	土地の取得について	即 決	4 / 28	原案可決
議 案 第 44 号	平成 26 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 2 号）	即 決	4 / 28	原案可決
報 告 第 8 号	専決処分の報告について（軽井沢町町税条例の一部改正について）		4 / 28	報 告
報 告 第 9 号	専決処分の報告について（軽井沢町国民健康保険税条例の一部改正について）		4 / 28	報 告
報 告 第 10 号	専決処分の報告について（水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて）		4 / 28	報 告

4 月 第 2 回 会 議 解 説

平成 26 年 4 月第 2 回会議は、4 月 28 日、会議期間 1 日の日程で開催しました。提出された議案は、条例の一部改正 1 件、契約の締結 2 件、土地の取得 1 件、補正予算 1 件を可決し、報告 3 件を受けました。

○条例の一部改正

・非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例

上位法が改正されたことに伴い、退職報償金の支給額を 5 万円引き上げるための改正です。

○契約の締結

・木もれ陽の里太陽光発電設備設置工事

保健福祉複合施設「木もれ陽の里」に太陽光発電設備を設置する工事です。

契 約 金 額 8,100 万円

契約の相手方 中川電気工業株式会社

工 期 平成 26 年 11 月 28 日

・風越公園第1駐車場整備工事

風越公園整備事業の中の総合体育館北側に駐車場を設置する工事です。

契約金額	8,316万円
契約の相手方	谷川建設株式会社
工期	平成26年7月24日

○土地の取得について

町道借宿バイパス線新設工事に伴う土地の取得です。

○平成26年度補正予算

【一般会計（第2号）】

90万2,000円追加 総額140億3,250万2,000円

歳入 消防団員退職報償金90万2,000円の増

歳出 消防団運営経費の退職報償金60万2,000円の増他

○専決処分の報告

・町税条例の一部改正について

上位法の改正に伴う町条例の一部改正です。

・国民健康保険税条例の一部改正について

上位法の改正に伴う町条例の一部改正です。

・水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額

水道管の破裂が原因による交通事故の損害賠償です。

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 6 月会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
6 月 5 日	木	本会議	議案の上程、提案説明	午前 10 時
6 月 9 日	月	本会議	一般質問	午前 10 時
6 月 10 日	火	本会議	議案の上程、提案説明	午前 10 時
6 月 11 日	水	本会議	議案質疑・議案付託	午前 10 時
		委員会	風越公園整備事業特別委員会	午後 1 時 30 分
6 月 12 日	木	委員会	広報広聴常任委員会	午前 10 時
6 月 13 日	金	委員会	議会改革検討特別委員会	午前 10 時
6 月 16 日	月	委員会	社会常任委員会	午前 10 時
6 月 17 日	火	委員会	総務常任委員会	午前 10 時
6 月 18 日	水	委員会	予算常任委員会	午前 10 時
6 月 20 日	金	本会議	委員長報告、表決、 議案の上程、提案説明、質疑、討論、表決	午後 2 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 45 号	佐久市・北佐久郡環境施設組合設立に関する協議について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 46 号	東信地区交通災害共済組合規約の変更について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 47 号	東信地区交通災害共済組合の解散について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 48 号	東信地区交通災害共済組合の解散に伴う財産処分について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 49 号	東北信市町村交通災害共済事務組合への加入について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 50 号	軽井沢町町税条例の一部改正について	総務常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 51 号	軽井沢町の福祉に関する条例の一部改正について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 52 号	軽井沢町保育所保育料徴収条例の一部改正について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 53 号	軽井沢町国民健康保険税条例の一部改正について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 54 号	軽井沢町町営住宅に関する条例の一部改正について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決
議 案 第 55 号	軽井沢町厚生住宅条例の一部改正について	社会常任委員会	6 / 20	原案可決

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第56号	平成26年度(仮)観光振興センタービル改修他工事請負契約の締結について	社会常任委員会	6/20	原案可決
議案第57号	平成26年度町単軽井沢駅北口バス待合所改修工事請負契約の締結について	社会常任委員会	6/20	原案可決
議案第58号	平成26年度スポーツ振興くじ助成金事業風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事請負契約の締結について	総務常任委員会	6/20	原案可決
議案第59号	平成26年度町単町内小・中学校他校務用パソコン機器購入契約の締結について	総務常任委員会	6/20	原案可決
議案第60号	平成26年度社会資本整備総合交付金事業町道借宿バイパス線新設改良工事(2工区その2)請負契約の締結について	総務常任委員会	6/20	原案可決
議案第61号	平成26年度社会資本整備総合交付金事業町道借宿バイパス線新設改良工事(2工区その1)請負契約の締結について	総務常任委員会	6/20	原案可決
議案第62号	平成26年度軽井沢町一般会計補正予算(第3号)	予算常任委員会	6/20	原案可決
議案第63号	平成26年度軽井沢町一般会計補正予算(第4号)	予算常任委員会	6/20	原案可決
議案第64号	平成26年度町単(仮)中地区児童館建設工事請負契約の締結について	即決	6/20	原案可決
報告第11号	平成25年度軽井沢町一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について		6/5	報告
報告第12号	平成25年度軽井沢町公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書の報告について		6/5	報告
報告第13号	一般社団法人軽井沢町振興公社の経営状況について		6/5	報告
報告第14号	公益財団法人軽井沢大賀ホールの経営状況について		6/5	報告
報告第15号	専決処分の報告について(水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて)		6/5	報告
報告第16号	専決処分の報告について(平成26年度町単風越公園第1駐車場整備工事変更請負契約の締結について)		6/20	報告
諮問第1号	人権擁護委員候補者の推薦について	即決	6/20	適任
	軽井沢町農業委員会委員の推薦について	即決	6/20	原案可決
	議員派遣について	即決	6/20	可決

6月会議解説

平成26年6月会議は、6月5日に再開し、会議期間は6月20日まで16日間の日程で開催しました。提出された議案は、組合設立に関する協議1件、東信地区交通災害共済組合関係4件、条例の一部改正6件、契約の締結7件、補正予算2件いずれも可決し、振興公社、大賀ホールの経営状況についてなど6件の報告がありました。

また、人権擁護委員の推薦、農業委員会委員の推薦を行いました。

なお、補正予算については、本年4月1日より設置されました予算常任委員会にて審査を行いました。

○条例の一部改正

・町税条例

主なものは、法人町民税の法人税割の税率を引き下げ、新たに創設される地方法人税の原資とし、地域間の税源の偏在性の是正、財政力格差の縮小を図るもので納税者の納税額に変更はありません。

また、軽自動車税の税率を平成27年4月1日より引き上げる等の改正です。

・福祉に関する条例

福祉医療費についての改正で、「母子及び寡婦福祉法」が改正されることに伴う、本条例で引用している法律の題名の変更及び項目の順序を変更する改正です。

・保育所保育料徴収条例

法律が公布されたことに伴い、本条例別表で引用する法律の題名の変更と条ずれが生じたことによる改正です。

・国民健康保険税条例

地方税法等の改正に伴い、配当所得等に係る課税の特例の改正です。

・町営住宅に関する条例

法律が公布されたことに伴い、本条で引用する法律の題名の変更と条ずれが生じたことによる改正です。

・厚生住宅条例

平成25年に宮裏厚生住宅を取り壊し、本年度町営住宅である中軽井沢宮裏団地を改修して厚生住宅に用途変更する改正です。

○東信地区交通災害共済組合

組合を構成する自治体の人口が減少し、持続可能な安定した共済事業の運営を行うため、「東信地区交通災害共済組合」と「北信地域町村交通災害共済事務組合」を一度解散し新たに「(仮称)東北信市町村交通災害共済事務組合」を設立するもので、現状の共済組合の規約の変更、解散、財産の処分及び新たな事務組合への加入に関するものです。

○佐久市・北佐久郡環境施設組合設立に関する協議

現在「佐久市・軽井沢町清掃施設組合」で使用している焼却施設が30年経過し、経年的老朽化が進行し補修に多額の費用がかかることから、新たに立科町、御代田町を加え「佐久市・北佐久郡環境施設組合」を設立し、新しい焼却施設を作るため、規約等の協議を行いました。

○契約の締結

・(仮) 観光振興センタービル改修他工事請負契約

旧NTTビルを観光振興の拠点となるよう改修する工事です。

契約金額 1億 584万円

契約の相手方 第一建設株式会社

工期 平成27年3月20日

・軽井沢駅北口バス待合所改修工事請負契約

バス待合所の屋根を一体的なものに新たに造り変える工事です。

契約金額 6,804 万円

契約の相手方 谷川建設株式会社

工期 平成 27 年 2 月 27 日

・風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事契約

助成金を受け、総合グラウンドを多目的運動場として人工芝生化する工事です。

契約金額 4 億 5,738 万円

契約の相手方 笹沢建設株式会社

工期 平成 27 年 3 月 25 日

・町内小・中学校他校務用パソコン機器購入契約

現在使用している小・中学校他の先生が使用しているパソコンを入れ替えるものです。

契約金額 4,329 万 7,200 円

契約の相手方 東日本電信電話株式会社 長野支店

納入期限 平成 26 年 9 月 30 日

・町道借宿バイパス線新設改良工事（2工区その1）請負契約

借宿村中線の通行量を減らし、歩行者の安全を確保するため、道路を新設するものです。

契約金額 4,752 万円

契約の相手方 株式会社村瀬組

工期 平成 27 年 3 月 25 日

・町道借宿バイパス線新設改良工事（2工区その2）請負契約

借宿村中線の通行量を減らし、歩行者の安全を確保するため、道路を新設するものです。

契約金額 7,111 万 8,000 円

契約の相手方 株式会社柳沢土木

工期 平成 27 年 3 月 25 日

・（仮）中地区児童館建設工事請負契約

放課後の子どもたちが安全に過ごせる場所を確保するため、児童館と放課後子ども教室を併設して中部小学校区中地区児童館として建設するものです。

契約金額 2 億 498 万 4,000 円

契約の相手方 大井建設工業株式会社 軽井沢営業所

工期 平成 27 年 2 月 27 日

○専決処分の報告

- ・水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めること
- ・平成 26 年度町単風越公園第 1 駐車場整備工事変更請負契約の締結

○平成 26 年度補正予算

【一般会計（第 3 号）】

6,375 万 5,000 円追加 総額 140 億 9,625 万 7,000 円

歳入 民生費県補助金 1,043 万 2,000 円の増、財政調整基金 1,700 万円の増、雑入 2,847 万の増他

歳出 交通安全施設整備経費 1,000 万円の増、児童福祉一般経費 580 万円の増、佐久市・北
佐久郡環境施設組合経費 4,114 万 9,000 円の増他

【一般会計（第4号）】

債務負担行為の変更 中学校建設事業

変更前	期 間	平成 27 年度
	限度額	34 億円
変更後	期 間	平成 27 年度
	限度額	45 億円

○その他の報告

・平成 25 年度一般会計繰越明許費繰越計算書

合計金額が 12 億 320 万円、翌年度繰越額 11 億 9,039 万 5,540 円、財源内訳は一般財源、
既収入特定財源、未収入特定財源

しなの鉄道観光列車導入事業負担金他 22 件

・平成 25 年度公共下水道事業特別会計繰越明許費繰越計算書

合計金額が 6,490 万円、翌年度繰越額 6,470 万 9,160 円、財源内訳は一般財源、未収入特
定財源

軽井沢浄化管理センター長寿命化工事委託他 3 件

・一般社団法人軽井沢町振興公社の経営状況について

・公益財団法人軽井沢大賀ホールの経営状況について

○人事案件

・人権擁護委員候補者の推薦について

香取肇氏（新軽井沢）と油井つね子氏（油井）を適任と認めました。

（任期：平成 26 年 10 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日の 3 年間）

・農業委員会委員の推薦について

佐藤博氏（中軽井沢）、土屋榮次氏（古宿）、柳澤和子氏（下発地）、依田美和子氏（中軽
井沢）を推薦しました。

（任期：平成 26 年 7 月 20 日から平成 29 年 7 月 19 日の 3 年間）

○予算常任委員会

本年 4 月 1 日に設置した予算常任委員会で、今定例会に提出された補正予算を審査しました。

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 7 月第 1 回会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
7 月 31 日	木	本会議	議案の上程、提案説明、質疑、討論、表決	午前 10 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 65 号	土地の取得について	即 決	7 / 31	原案可決
議 案 第 66 号	平成 26 年度国補軽井沢中学校校舎他建設工事請負契約の締結について	即 決	7 / 31	原案可決
議 案 第 67 号	平成 26 年度社会資本整備総合交付金事業新幹線跨線橋耐震補強工事委託に関する協定の締結について	即 決	7 / 31	原案可決
議 案 第 68 号	平成 26 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 5 号）	即 決	7 / 31	原案可決

7 月 第 1 回 会 議 解 説

平成 26 年 7 月第 1 回会議は、7 月 31 日、会議期間 1 日の日程で開催しました。提出された議案は、土地の取得 1 件、契約・協定の締結各 1 件、補正予算 1 件を原案どおり可決しました。

○契約の締結

・軽井沢中学校校舎他建設工事請負契約

契 約 金 額 53 億 6,760 万円
 契約の相手方 北野・第一特定建設工事共同企業体
 工 期 平成 28 年 3 月 11 日

○協定の締結

・新幹線跨線橋耐震補強工事委託

協 定 金 額 5,709 万 3,000 円
 協定の相手方 東日本旅客鉄道株式会社
 工 期 平成 27 年 6 月 30 日

○補正予算

【一般会計（第 5 号）】

中学校改築に伴い、学校施設が使用できないことから部活動等を実施する施設に送迎するためのバス借上げの補正をしました。

○その他

・土地の取得

町道借宿バイパス線新設改良事業に伴う道路用地の購入として、軽井沢町大字長倉字谷内畑 5358 番外 1 筆を購入するものです。

平成 25 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 9 月会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
9 月 4 日	木	本会議	議案の上程、提案説明	午前 10 時
9 月 8 日	月	本会議	一般質問	午前 10 時
9 月 9 日	火	本会議	一般質問	午前 10 時
9 月 10 日	水	本会議	議案質疑・議案付託	午前 10 時
		委員会	広報広聴常任委員会	午前 11 時 50 分
9 月 11 日	木	委員会	議会改革検討特別委員	午前 10 時
9 月 12 日	金	委員会	社会常任委員会	午前 10 時
9 月 16 日	火	委員会	総務常任委員会	午前 10 時
9 月 17 日	水	委員会	予算常任委員会	午前 10 時
9 月 18 日	木	委員会	決算特別委員会	午前 9 時 30 分
9 月 19 日	金	委員会	決算特別委員会	午前 9 時 30 分
9 月 22 日	月	委員会	決算特別委員会	午前 9 時 30 分
9 月 24 日	水	委員会	決算特別委員会	午前 9 時 30 分
9 月 26 日	金	本会議	委員長報告、表決、決算認定 議案の上程、提案説明、趣旨説明、質疑、討論、表決	午前 9 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 69 号	長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更について	即 決	9 / 4	原案可決
議 案 第 70 号	軽井沢町暴力団排除条例の制定について	社会常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 71 号	軽井沢町町税条例の一部改正について	総務常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 72 号	平成 26 年度町単西地区排水路整備工事（1 工区）請負契約の締結について	総務常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 73 号	町道の廃止について	総務常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 74 号	町道の認定について	総務常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 75 号	平成 26 年度軽井沢町一般会計補正予算（第 6 号）	予算常任委員会	9 / 26	原案可決
議 案 第 76 号	平成 26 年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第 1 号）	予算常任委員会	9 / 26	原案可決

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第77号	平成26年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
議案第78号	平成26年度軽井沢町公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
議案第79号	平成26年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
議案第80号	平成26年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
議案第81号	平成26年度軽井沢町訪問看護事業特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
議案第82号	平成26年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	9/26	原案可決
認定第1号	平成25年度軽井沢町各会計歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	9/26	認定
認定第2号	平成25年度軽井沢町水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	9/26	原案可決及び認定
認定第3号	平成25年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計利益の処分及び歳入歳出決算認定について	決算特別委員会	9/26	認定
同意第1号	教育委員会委員の任命について	即決	9/26	原案同意
同意第2号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	即決	9/26	原案同意
報告第17号	決算に関する附属書類の報告について		9/4	報告
報告第18号	財政健全化判断比率及び資金不足比率の報告について		9/4	報告
報告第19号	専決処分の報告について(町営旧軽井沢駐車場車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について)		9/4	報告
報告第20号	専決処分の報告について(平成26年度スポーツ振興くじ助成金事業風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事変更請負契約の締結について)		9/4	報告
報告第21号	専決処分の報告について(平成26年度町単木もれ陽の里太陽光発電設備設置工事変更請負契約の締結について)		9/26	報告
報告第22号	専決処分の報告について(ニホンザル追払いにより破損した車両に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について)		9/26	報告
請願第1号	集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し閣議決定に基づく立法措置を行わないよう安倍首相および衆参両院議長に意見書の提出を求める請願	総務常任委員会		継続審査
請願第2号	集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等を行わないよう国に意見書を提出することを求める請願	総務常任委員会	9/26	不採択

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
請願第2号	憲法96条の発議要件緩和に反対する請願	総務常任委員会	9/26	採択
陳情第11号	手話言語法(仮称)制定を求める意見書の提出を求める陳情	社会常任委員会	9/26	採択
陳情第12号	軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情	社会常任委員会	9/26	採択
陳情第13号	国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情書	総務常任委員会	9/26	採択
陳情第14号	「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める陳情書	総務常任委員会	9/26	採択
発委第1号	国の責任による35人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出について	即決	9/26	原案可決
発委第2号	「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書の提出について	即決	9/26	原案可決
発委第3号	日本国憲法第96条の発議要件緩和に反対する意見書の提出について	即決	9/26	原案可決
発委第4号	「手話言語法(仮称)」の制定を求める意見書の提出について	即決	9/26	原案可決
発意第5号	軽度外傷性脳損傷の周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書の提出について	即決	9/26	原案可決
	決算特別委員会の設置及び委員の選任について	即決	9/4	原案可決
	決算特別委員会の解散の申し出	即決	9/26	原案可決
	議員派遣について	即決	9/26	可決

9月会議解説

平成26年9月会議は、9月4日に再開し、会議期間は9月26日までの23日間の日程で開催しました。

提出された議案は、長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更、暴力団排除条例の制定、条例の一部改正1件、契約の締結1件、町道の廃止1件、町道の認定1件、補正予算8件、報告6件、人事案件2件でいずれも原案通り可決・同意し、請願1件を不採択、請願1件を継続審査、請願及び陳情5件を採択し、意見書を関係機関へ提出しました。

また、平成25年度各会計決算の認定3件と利益の処分2件を可決し、決算に関する附属書類の報告があり、意見を付して原案どおり認定及び可決しました。

○長野県町村公平委員会を共同設置する地方公共団体の数の増加及び規約の変更

県下の市町村や一部事務組合と公平委員会を共同設置しており、佐久市、軽井沢町、立科町及び御代田町を組織市町とする新たな一部事務組合、「佐久市・北佐久郡環境施設組合」が平成26年10月1日で加入するための変更です。これにより、加入後の共同設置する団体数は54団体から55団体になります。

○条例の制定

・暴力団排除条例

暴力団の排除を推進し、住民の安全で平穏な生活を確保することを目的に制定する条例です。

○条例の一部改正

・町税条例

償却資産に係る固定資産税の課税標準を地方税法で規定する範囲内において、町条例で定める特例率を乗じて得た額で課税することができることとする改正です。

○契約の締結

・西地区排水路整備工事（1工区）請負契約

平成22年度より継続して実施している排水路工事で、今年度は県道借宿小諸線の南側約130メートルに水路を作る工事です。

契約金額 7,128万円

契約の相手方 株式会社松井

工期 平成27年3月25日

○専決処分の報告

- ・町営旧軽井沢駐車場車両損傷事故に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について
- ・平成26年度スポーツ振興くじ助成金事業風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事変更請負契約の締結について
- ・平成26年度町単木もれ陽の里太陽光発電設備設置工事変更請負契約の締結について
- ・ニホンザル追払いにより破損した車両に係る損害賠償の額を定めること及びこれに伴う和解について

○その他

- ・町道の廃止 6路線
- ・町道の認定 3路線

○平成26年度補正予算

【一般会計補正予算（第6号）】

5億8,236万円追加 総額146億8,861万7,000円

歳入 下水道建設工事基金4,200万円の減、平成25年度決算に伴う繰越金6億2,275万4,000円の増他

歳出 除雪機購入1,400万円増、道路改良工事に伴う用地購入6,000万円の増、風越公園総合グラウンド人工芝化整備工事8,500万円の減、財政調整基金元金分積立4億7,000万円の増他

【国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第1号）】

5,901万5,000円追加 総額29億7,211万5,000円

歳入 療養給付費等交付金 414 万 2,000 円の増、平成 25 年度決算に伴う繰越金 8,487 万 3,000 円の増他

歳出 償還金 3,216 万円の増、予備費充当他

【駐車場特別会計補正予算（第 1 号）】

1,232 万 6,000 円追加 総額 1 億 4,474 万 6,000 円

歳入 平成 25 年度決算に伴う繰越金 1,232 万 6,000 円の増

歳出 町営旧軽井沢駐車場車止め設置工事 160 万円の増、予備費充当他

【公共下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）】

73 万 6,000 円追加 総額 8 億 1,327 万 6,000 円

歳入 一般会計繰入金 4,200 万円の減、平成 25 年度決算に伴う繰越金 4,273 万 6,000 円の増他

歳出 予備費充当

【農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）】

9,000 円追加 総額 6,436 万円

歳入 一般会計繰入金 450 万円の減、平成 25 年度決算に伴う繰越金 450 万 9,000 円の増

歳出 予備費充当

【介護保険特別会計補正予算（第 1 号）】

4,473 万 7,000 円追加 総額 15 億 1,403 万 5,000 円

歳入 介護給付費交付金 268 万 4,000 円の増、平成 25 年度決算に伴う繰越金 4,136 万 8,000 円の増他

歳出 介護保険基金元金分 4,000 万円の増、予備費充当他

【訪問看護事業特別会計（第 1 号）】

1,306 万 8,000 円追加 総額 4,717 万円

歳入 平成 25 年度決算に伴う繰越金 1,306 万 8,000 円の増

歳出 予備費充当

【後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）】

532 万 3,000 円追加 総額 2 億 3,702 万 3,000 円

歳入 平成 25 年度決算に伴う繰越金 532 万 3,000 円の増

歳出 予備費充当

○人事案件

・教育委員会委員の任命について

教育委員会委員に池内輝雄氏（新軽井沢）を再任することに同意しました。

（任期：平成 26 年 10 月 1 日から平成 30 年 9 月 30 日までの 4 年間）

・固定資産評価審査委員会委員の選任について

固定資産評価審査委員会委員に油井克夫氏（油井）を再任することに同意しました。

（任期：平成 26 年 10 月 1 日から平成 29 年 9 月 30 日までの 3 年間）

○請願

請願要旨	請願者	審査結果
集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し、閣議決定にもとづく法整備等を行わないよう国に意見書を提出することを求める請願	軽井沢町大字長倉 2520-31 新日本婦人の会 軽井沢支部 代表 丸山 清江	不採択
憲法 96 条の発議要件緩和に反対する請願	軽井沢町追分 45-13 軽井沢 9 条の会 世話人代表 稲垣 壬午	採 択
集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し閣議決定に基づく立法措置を行わないよう安倍首相および衆参両院議長に意見書の提出を求める請願	軽井沢町追分 45-13 軽井沢 9 条の会 代表 稲垣 壬午	継続審査

総務常任委員会で継続審査となり、引き続き審査していくこととなりました。

○陳情

陳情要旨	陳情者	審査結果
手話言語法（仮称）制定を求める意見書の提出を求める陳情	佐久市前山 101-1 佐久聴覚障害者協会 会長 星野 喜代登	採 択
軽度外傷性脳損傷の周知、及び労災認定基準の改正などを求める陳情	東大阪市六万寺町 3-12-33 軽度外傷性脳損傷仲間の会 代表 藤本 久美子	採 択
国の責任による 35 人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書提出に関する陳情書	軽井沢町追分 1136 軽井沢西部 小学校内 軽井沢町教職員組合 執行委員長 吉池 直樹	採 択
「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める陳情書	軽井沢町追分 1136 軽井沢西部 小学校内 軽井沢町教職員組合 執行委員長 吉池 直樹	採 択

○議会関係

- ・ 決算特別委員会の設置及び委員の選任について
- ・ 決算特別委員会の解散について

・ 国の責任による 35 人以下学級推進と、教育予算の増額を求める意見書

国の責任において 35 人以下学級を推進するため、義務標準法改正を含む教職員定数改善計画を策定し実行することと、必要な教育条件整備を進めるために教育予算の増額求め、国の複式学級の学級定員を引き下げよう意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣

・ 「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書

教育の機会均等とその水準の維持向上のために必要不可欠な義務教育費国庫負担制度を堅持し、負担率を 2 分の 1 に復元するよう意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、財務大臣、文部科学大臣、
衆議院議長、参議院議長

・日本国憲法第96条の発議要件緩和に反対する意見書

国に対し日本国憲法の改正を容易にするために、改正の発議要件を緩和しようとする憲法第96条の改正に反対する意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、衆議院議長、参議院議長

・「手話言語法（仮称）」の制定を求める意見書

手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、聞えない子どもが手話を身につけ、手話で学べ、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備を目的とした「手話言語法（仮称）」を制定するよう意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、厚生労働大臣、衆議院議長、参議院議長

・軽度外傷性脳損傷（MTBI）の周知及び労災認定基準の改正などを求める意見書

業務上の災害または通勤災害によりMTBIとなり働けない場合、労災の障害（補償）年金が受給できるよう労災認定基準を改正すること。また、労災認定基準の改正には、画像に代わる外傷性脳損傷の判定方法として、他覚的・体系的な神経学的検査法を導入し、広く国民や教育機関への啓発・周知を図るよう意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、文部科学大臣、厚生労働大臣、
衆議院議長、参議院議長

平成 26 年 9 月 26 日

軽井沢町議会議長
篠原 公 子 殿

決算特別委員会
委員長 大 林 義 博

決算特別委員会審査報告書

本委員会に付託された下記の案件を 9 月 18 日・19 日・22 日・24 日の 4 日間にわたり委員会を開催して審査が終了したので、会議規則第 77 条の規定により報告します。

記

- | | |
|---------|--|
| 認定第 1 号 | 平成 25 年度軽井沢町各会計歳入歳出決算
軽井沢町一般会計歳入歳出決算
軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
軽井沢町駐車場特別会計歳入歳出決算
軽井沢町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
軽井沢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
軽井沢町介護保険特別会計歳入歳出決算
軽井沢町訪問看護事業特別会計歳入歳出決算
軽井沢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算 |
| 認定第 2 号 | 平成 25 年度軽井沢町水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算 |
| 認定第 3 号 | 平成 25 年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計利益の処分及び歳入歳出決算 |

基本方針

本委員会は、付託された議案を審査するにあたり、議決された予算が適正に執行されているかを審査する。

あわせて、執行された予算についての行政効果の達成度、また財源の確保等が行財政運営にいかにかかされているかを総合的に判断し、今後の町政進展に役立たせる審査となることを基本方針とする。

審査結果

認定第 1 号から認定第 3 号まで慎重に審査した結果、歳入歳出とも正確で議決した予算どおり執行されているので、下記の意見を付して認定すべきものとした。

意 見

○軽井沢町一般会計

平成 25 年度は、歳入 156 億 4,353 万円で前年度より 4 億 241 万円の減少（前年度比 2.51 パーセントの減）で、歳出は 135 億 9,157 万円で前年度より 11 億 1,893 万円減少（前年度比 7.61 パーセントの減）となった。差引残高は 20 億 5,196 万円で、実質収支額は、9 億 2,275 万円で前年度比 23.46 パーセントの減少となった。

歳入の状況は、自主財源が 134 億 8,367 万円で、86.2 パーセント（前年度比 4.7 パーセント増）で、依存財源は、21 億 5,247 万円で、13.8 パーセント（前年度比 4.7 パーセント減）となった。

一般会計予算の執行状況を慎重に審査した結果、歳入歳出とも正確で議決した予算どおり執行されており、健全な運営と認める。

なお、今後町の施設の維持管理費が増大することから、住民の利用促進を図るとともに効率的な運営と維持管理を望む。

また、地域住民の意見、要望を十分踏まえた事務事業の執行と、安全・安心なまちづくりに努力されるよう要望し、国・県の補助金等の歳入確保への更なる努力を要請する。

○軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計

予算の執行については特に問題はないが、収入未済額は、年々増えている。

当町においては、今後も高齢者の加入率が高くなると思われるので、医療の高度化等による医療費の増加は、個人医療費や医療費全体を大きく押し上げることが予想される。

今後は、現状の 30 パーセント台の特定検診の受診率向上、診療報酬明細書等の点検強化、高齢者の健康長寿対策など保健福祉課との連携を強化し、医療費抑制に努めると共に、滞納繰越額の縮減にもより一層努められたい。

○軽井沢町駐車場特別会計

町営駐車場の場所を表示する案内標識が設置され、工事のため使用停止となっていた中軽井沢駅前駐車場の使用再開などにより、利用台数で前年度比 118.6 パーセント、利用料で前年度比 106.4 パーセントと上がった。前年度より一般会計からの繰入金はなく（平成 24 年度までに借入金は、全額完済されている）、当年度も、駐車場整備基金へ積立ができていることは評価できる。今後も、安全でより利用しやすい駐車場を目指しての管理運営を望む。

○軽井沢町公共下水道事業特別会計

公共下水道の全体計画は軽井沢処理区、西処理区を合わせて前年度から変動はなく 1,040 ヘクタールであるが、供用開始面積は軽井沢処理区が 1.81 ヘクタール増加、西処理区が 6.59 ヘクタール増加し、全体で 561.94 ヘクタールとなった。

公共下水道への接続件数は 170 個で、累計で 4,212 個となり接続率は 74.4 パーセントで、町の住宅リフォーム補助を活用した接続も 43 戸あり、前年度より 1.54 ポイント増加した。

受益者負担金及び下水道使用料の未収金については収納努力が認められるが、負担の公平性、自主財源確保のため、一層の収納努力を望む。

○軽井沢町農業集落排水事業特別会計

発地、杉瓜、茂沢 3 地区の整備はすでに終わっている。公共枿の接続数は 219 個の 90.12 パーセント

であり去年と同じ接続率であるが、事業本来の目標である 100 パーセント接続に向けて更なる努力を望む。

使用料の徴収状況は現年度 99.2 パーセントに対し、滞納繰越分が 12.5 パーセントと低いので、更なる収納努力を望む。

○軽井沢町介護保険特別会計

要介護、要支援の認定者は前年度より増加し、当年度の受給者数は 682 人である。高齢化の影響で要介護が増加しているため、今後の動向を注視していく必要がある。あわせて、「介護保険制度は相互扶助である」との主旨を被保険者に周知し、事業運営を進めていくために、保険料徴収に一層の努力を望む。

事業計画に沿って、諸施策を推進し、関係機関等と連携を図り、適切なサービスが提供されるよう努められたい。

○軽井沢町訪問看護事業特別会計

歳入決算額は、前年度比 760 万円増加した。これはおもに繰越金の 591 万円、介護費収入が 169 万円で、それぞれ増加したことによる。

歳出決算額は、前年度比 219 万円増加した。これはおもに、一般管理経費の 159 万円、居宅サービス事業費の臨時職員賃金が 69 万円で、それぞれ増加したためである。

当年度の利用者は、前年度とほぼ同数である。今後も、利用者へのサービスの向上に努めると共に、収入と支出のバランスの確保を望む。

○軽井沢町後期高齢者医療特別会計

県広域連合を保険者とした制度発足から 6 年が経過した。医療給付費用額は平成 23 年度 17 億 5,809 万円から 20 億 7,897 万円に増加した。一人当たり医療費は同じく 72 万円から 79 万円と 9.7 パーセント増加した。これは高齢者の健康増進対策に疑問を投げかけている。高齢者、町民の健康づくりに関係機関が連携しての取り組みによる強化策が望まれる。

○軽井沢町水道事業会計

年間降水量は平年に比べ 22 パーセントの減であったが、給水・配水とも安定的に運営され、有収率もわずかではあるが上がったことは評価できる。

経営状況に於いても業務の効率化と経費の削減により収益増が図られ、純利益の増につなげられたことは運営努力と認める。

今後とも健全経営に配慮しつつ、残された老朽管の敷設替えを早期に実施し、有収率の向上を図りながら、安定的な水源の確保と上質で安全な水の供給を望む。

○軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計

平成 25 年度の収益的収支は、医師の給与改定や長年使用した医療機器等の修繕費の増大で赤字となった。

今後、広域医療体制の中で不採算部門の地域医療の推進、医療機器の更新、施設の補修等で資金需要が多くなるので、軽井沢病院の収益部門に力を注ぐ必要がある。

それには常勤医師の充実が欠かせない。給与の優遇だけでなく医師の定着には、医師の生活環境の改善にも考慮して取り組む必要がある。

結 び

当町の財政は全体として健全に運営されている。

ただ、直近の5年間を見る限り、土木費が膨らんだために基金が減少し、逆に借り入れ金が増大する傾向にある。

財政当局によれば、今後1～2年はまだ厳しい財政運営が続く見通しだが、引き続き健全な財政運営に努めてもらいたい。

軽井沢病院事業では単年度赤字であるが、公立病院が果たす役割を考えた場合、単年度赤字、単年度黒字に一喜一憂するのではなく、安定した病院運営を継続していくには何処をどう改善すれば良いかという視点から改めるところは改め、見直すところは見直して行ってほしい。

国保事業も年々苦しい運営を強いられているが、国保の総会計に占める国庫支出の割合が大きく減少したことを考えると、一方的に町の責任とするわけにはいかない。

病院事業、国保事業に限らず高齢社会では福祉事業費の増大は避けられないので、今後の財政運営ではある程度福祉にシフトした運営が望まれる。

決算特別委員会（平成26年9月4日設置）

委員長 大 林 義 博

副委員長 大 浦 洋 介

委 員 横須賀 桃 子

川 島 さゆり

土 屋 好 生

佐 藤 幹 夫

市 村 守

佐 藤 敏 明

土 屋 春 男

柳 澤 講次郎

土 屋 浄

内 堀 次 雄

袖 山 卓 也

土 屋 正 治

以上14名

平成 25 年度軽井沢町各会計歳入歳出決算及び 基金の運用状況に関する審査意見書

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 233 条第 2 項及び第 241 条第 5 項並びに地方公営企業法（昭和 27 年法律第 292 号）第 30 条第 2 項の規定により審査に付された、平成 25 年度軽井沢町一般会計、特別会計及び企業会計歳入歳出決算について、関係諸帳簿、預貯金証書、証拠書類並びに基金運用状況を審査した結果、下記意見を付して報告する。

記

第 1 審査の概要

1 審査の対象

- (1) 平成 25 年度軽井沢町一般会計歳入歳出決算
- (2) 平成 25 年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計歳入歳出決算
- (3) 平成 25 年度軽井沢町駐車場特別会計歳入歳出決算
- (4) 平成 25 年度軽井沢町公共下水道事業特別会計歳入歳出決算
- (5) 平成 25 年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算
- (6) 平成 25 年度軽井沢町介護保険特別会計歳入歳出決算
- (7) 平成 25 年度軽井沢町訪問看護事業特別会計歳入歳出決算
- (8) 平成 25 年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算
- (9) 平成 25 年度軽井沢町水道事業会計歳入歳出決算
- (10) 平成 25 年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計歳入歳出決算
- (11) 平成 25 年度基金の運用状況

2 審査の期間

平成 26 年 7 月 22 日、23 日、25 日、30 日、8 月 6 日及び 12 日（6 日間）

3 審査の方法

この決算審査にあたっては、町長から提出された各会計歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書、実質収支に関する調書及び財産に関する調書並びに各基金の運用状況を明らかにする書類について、関係法令に準拠して調製されているか、財産の管理は適正か、また、予算が適正かつ効率的に執行されているか等に主眼をおき、関係諸帳簿の照合検査を行い、例月出納検査の結果を参考にし、各課等に提出を求めた決算審査資料に基づき、関係職員からの説明を聴取して、計数の正確性、予算の執行の適否等について審査を行った。

第 2 審査の結果

1 審査の総括的意見

審査に付された各会計の歳入歳出決算書及び各種書類は、いずれも関係法令に準拠し調製され、決算額その他の計数は関係諸帳簿及び証拠書類と符合し、各会計とも適正に処理されており誤りのないものと認めた。

また、基金運用状況については、計数は正確であり、各条例の設置の目的に従って適正に運用されているものと認めた。

2 審査の個別的意見

(1) 軽井沢町一般会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	15,326,628,312	15,469,972,143	99.07%
歳 入 決 算 額	15,643,528,173	16,045,936,950	97.49%
歳 出 決 算 額	13,591,572,255	14,710,496,058	92.39%
差 引 収 支 残 額	2,051,955,918	1,335,440,892	153.65%

① 総 括

平成 25 年度一般会計の決算額は、歳入が 156 億 4,353 万円で前年度より 2.51 パーセント減少し、歳出が 135 億 9,157 万円で前年度より 7.61 パーセント減少している。

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源（繰越明許費：風越公園総合体育館建設事業、町道借宿バイパス線新設改良事業、直売所用地購入、西地区排水路整備事業、西ノ河原川整備事業、六本辻ラウンドアバウト本設工事、町道八風線暗渠水路改修工事、三笠橋橋梁修繕事業、農業施設被害特別支援事業補助他の合計 11 億 2,920 万円）を差し引いた 9 億 2,275 万円で、前年度より 23.46 パーセント減少した。

財政状況を主な財政指数でみると、過去 3 ヶ年の平均値で財政力を判断する財政力指数は 1.49（前年度 1.53）と 0.04 ポイント減少し、財政構造の弾力性を判断する経常収支比率は 62.3 パーセント（前年度 60.4 パーセント）と 1.9 ポイント増加した。特に、財政構造の弾力性を示す公債費比率は、昨年度まではマイナスであったが本年は 7.05 パーセントとなった。これは、風越公園整備事業に伴う起債の償還が始まったことにより公債費が 4 億 3,304 万円となり前年度より 30.48 パーセント増加したためである。本年の地方債借入額は 5 億 1,700 万円で、年度末の地方債残高は 37 億 3,451 万円となった。今年度以降も金融機関への償還が継続するが、健全で柔軟な財政運営を維持するため着実な行政改革の推進に努められたい。

予算の執行状況は、予算現額に対し歳入は 2.07 パーセント増加し、歳出は 11.32 パーセント減少した。繰越額は前年度に比べ 53.65 パーセント増加している。これは、平成 26 年 2 月の大雪による工事の工期延長のためでありやむを得ない執行状況と認められる。

基金の運用状況は、平成 25 年度末現在高が 92 億 6,419 万円となり前年度末と比べ 14 億 1,888 万円減少した。平成 25 年度中の積立は、財政調整基金へ 6 億 4,000 万円、軽井沢中学校改築基金へ 5 億円、さわやか軽井沢ふるさと基金へ 1 億 2,556 万円、減債基金へ 6,000 万円、土地開発基金へ 3,200 万円、町民福祉施設建設基金へ 43 万円で、元金及び各基金の利子分を含めた今年度中の積立額が 13 億 8,104 万円となり、取崩し額は 27 億 9,993 万円である。

内閣府の月例経済報告によると国内の景気においては、個人消費や企業収益に改善の動きが見られており、海外景気の下振れリスクはあるものの、景気回復へ向かうことが期待されている。このような状況の下、町が掲げる基本構想で示す理念、将来像の実現に向け基本計画に沿った施策をスピード感を持って進めていく中で、少子・高齢化施策、災害への備えなど、町民の安全・安心を高める取組について着実に推進していかねばならない。特に、2 月の記録的な大雪による災害の体験を踏まえ、あらゆる災害に強い町・人づくりの推進、災害対応力の強化、被災者支援等の充実、復旧復興体制等を充実させ、災害時の自助共助公助が連携し効率的に機能するまちづくりに努められたい。加えて、国が東日本大震災の復興や東京オリンピックといった大型事業を進める中、国からの国庫補助金を思うように獲得できないことが懸念されることから、さらに経費削減及び財源の確保に工夫し慎重に事業を行

うことを望む。

また、有害鳥獣対策の一環として行われているサル追払いは、地道な活動であるが継続的に実施したことにより効果がみられることは評価したい。

町の収入の根幹である町税収入は、安定的に増加傾向にあるものの、町財政の先行きに楽観視することなく、将来にわたって健全な財政の運営が図られるよう、今後も行政自らを改革し続けながら、行政経営基盤の一層の強化を図り、町民福祉の向上と町政の進展に努められたい。

② 歳 入

歳入全体に占める自主財源の構成比率は、86.2 パーセント（前年度 81.5 パーセント）、依存財源の構成比率は、13.8 パーセント（前年度 18.5 パーセント）であり、自主財源の構成比率は、4.7 ポイント増加し、依存財源の構成比率は、4.7 ポイント減少した。

自主財源の大部分を占める町税は、総額 86 億 192 万円（前年度 85 億 4,555 万円）で、前年度より 5,637 万円増加した。

増加の内訳として、町民税（法人分）が 4,287 万円、固定資産税が 2,846 万円、市町村たばこ税が 1,882 万円、都市計画税が 754 万円、入湯税が 414 万円、軽自動車税が 111 万円それぞれ増加した。

減少の内訳については、町民税（個人分）が 4,657 万円減少するにとどまった。

収納状況においては、収納率は現年度課税分 97.42 パーセント、滞納繰越分 9.63 パーセントで合わせて 85.22 パーセントとなり前年度と比較して 0.36 ポイント下回った。平成 25 年度のコンビニ収納による収納額は 10 億 146 万円で、前年度の 9 億 2,871 万円と比較して 7.83 ポイント増加しており、制度が着実に浸透してきていることが伺える。

納税義務者の所在不明、倒産などにより不納欠損処分した額は 4,359 万円（滞納繰越分の固定資産税 3,094 万円、町民税（個人分）597 万円、都市計画税 435 万円他）で、町税収入未済額は 14 億 4,857 万円（前年度 14 億 299 万円）となり、前年度より 4,558 万円増加した。

町税収入未済額の増加は、町の財政運営に大きな影響を及ぼすだけでなく、税負担の公平性及び財源確保の見地からも見過ごすことができない問題であり、厳正な対応が必要である。今後も夜間徴収や納税相談、口座振替の推進、コンビニ収納の実施など、収納率向上対策を推進するとともに、未収金の実態分析に努め、未収金発生 of 未然防止とその解消に向け、引き続き努力を望むものである。

また、本年度は長野県地方税滞納整理機構へ 1 億 4,482 万円移管し、そのうち町に 2,768 万円が納付されている。今後も連携を深め滞納整理を進められたい。

③ 歳 出

平成 25 年度の主な事業は、総務費として町内循環バス運行委託 4,361 万円、土地（宅地）価格標準地等鑑定業務委託 2,358 万円、航空写真撮影他業務委託 1,974 万円、町営外灯器具付け替え工事 1,655 万円、六本辻ラウンドアバウト本設工事 1,507 万円、住宅用太陽光発電システム導入促進補助 1,665 万円、ランドデザイン像作成委託 1,100 万円、防災無線デジタル化工事詳細設計委託 861 万円、大槌町災害復興支援委託 500 万円。民生費として、児童手当 2 億 9,880 万円、（仮）中地区児童館建設工事設計委託 1,775 万円、温泉施設・町内循環バス利用券給付 1,764 万円、中保育園 LED 照明改修工事 1,208 万円、要援護者支援管理システム構築作業委託 473 万円。衛生費として、個別予防接種委託 3,327 万円、町民健診委託

2,029 万円、旧軽井沢ごみ集積所設置他工事 473 万円。農林水産業費として、貯木場枝破砕処理委託 2,558 万円、ツキノワグマ対策事業委託 1,470 万円、下発地農道 118 号線舗装新設工事 987 万円。商工費として、住宅リフォーム補助 2 億 2,233 万円、くつかけテラス指定管理料 4,715 万円、観光案内所管理運営委託 1,376 万円、観光会館指定管理料 1,060 万円、写真パネル展装飾委託 919 万円、(仮)観光振興センタービル改修他工事設計委託 809 万円、観光会館改修工事 743 万円。土木費として、(国庫)風越公園総合体育館建設工事 13 億 9,545 万円、スカップ軽井沢他改修工事 4 億 8,762 万円、さわやかハット指定管理料 4,260 万円、風越公園カーリングホール他指定管理料 1 億 50 万円、路面除雪委託 9,698 万円、西地区排水路整備工事 6,408 万円、(国庫)風越公園アイスアリーナ休憩所建設工事 4,851 万円、信濃追分駅周辺道路新設改良工事用地測量・実施設計他委託 4,213 万円。教育費として、中学校建設工事実施設計委託 1 億 2,432 万円、公益財団法人軽井沢大賀ホール運営費補助 6,204 万円、インターナショナルスクールオブアジア軽井沢補助 4,920 万円、パソコン購入(小学校及び中学校) 4,799 万円、茂沢公民館新築工事 4,579 万円、中央公民館玄関ホール他塗装工事 2,700 万円、町制施行 90 周年記念演奏会委託 1,703 万円。

これら諸事業は、第 5 次軽井沢町長期振興計画及び実施計画に基づき適正に実施されており、なおかつ柔軟性ある事業執行により社会情勢に則した事案にも対応していることが認められる。

住民へのサービスの充実・向上のために、文化施設、スポーツ施設、社会福祉施設など様々な公の施設が整備されている。このことにより各施設の維持管理に係る経費が増大することから、今後さらに効率的な運営と維持管理を行うことに加え、インフラ資産を含め公共施設の計画的な予防保全による施設等の長寿命化と計画的な更新がされるよう望む。

軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計繰出金、軽井沢町公共下水道事業特別会計繰出金、軽井沢町農業集落排水事業特別会計繰出金、軽井沢町介護保険特別会計繰出金、軽井沢町後期高齢者医療特別会計繰出金といった特別会計への繰出金については、9 億 6,556 万円で前年度より 4,491 万円減少した。事業運営上やむを得ない費用もあるが、引き続き各事業とも歳入の確保、経費の節減を図り繰出金の抑制に努められたい。

公債費は、4 億 3,304 万円で前年度より 1 億 117 万円増加した。このことにより公債費比率は前年度のマイナスから 7.05 パーセントとなったが、起債制限比率は引き続きマイナスであり、健全な状態を維持している。今後も、将来の負担となる公債費の増加を抑制し財政運営が圧迫されないよう諸事業を計画的にかつ効率的に実施するべく努めることを望む。

(2) 軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	2,865,600,000	2,761,005,000	103.79%
歳 入 決 算 額	2,815,740,395	2,732,077,581	103.06%
歳 出 決 算 額	2,720,866,809	2,649,414,928	102.70%
差 引 収 支 残 額	94,873,586	82,662,653	114.77%

国民健康保険の被保険者は、人口 1 万 9,858 人(25 年度末現在)のうち 7,022 人で、加入率は、35.36 パーセント(前年度 36.02 パーセント)と 0.66 ポイント減少した。加入者は、一般被保険者 6,608 人、退職被保険者 414 人、加入世帯数は 3,925 件である。

歳入の決算額は、前年度と比較して 8,366 万円増加した。これは主に、国庫支出金が 2,772

万円、県支出金が621万円、共同事業交付金が700万円それぞれ減少したものの、国民健康保険税が4,666万円、繰入金が3,994万円、前期高齢者交付金が3,327万円、繰越金が420万円それぞれ増加したためである。

国民健康保険税は、加入者の減少（前年度比98.39パーセント）にも関わらず税率改定により調定額が10億458万円と前年度の4.86ポイント増加した。収入済額は7億604万円、不納欠損額は520万円、収入未済額は2億9,335万円である。

収納率は、現年度課税分が91.56パーセント（前年度91.76パーセント）で前年度と比較して0.2ポイント下回ったが、滞納繰越分が17.26パーセント（前年度14.23パーセント）で前年度と比較して3.03ポイント上回ったため、合計の収納率は70.28パーセント（前年度68.83パーセント）と前年度より1.45ポイント上回る結果となり、滞納繰越分の収納率が上がったことは評価できる。

国民健康保険税は本会計の根幹を成すものであり、税負担の公平性の原則及び自主財源の確保の観点から、滞納繰越額の縮減に向けて一層の努力を望む。

不納欠損額520万円については、前年度と比較して94万円減少している。不納欠損処分は、地方税法に基づき適切に処理されているが、税負担の公平性や歳入確保への影響が大きいことから、慎重かつ厳正な執行にあたり、今後も不納欠損とならないよう的確な徴収に努めることを望む。

歳出の決算額は、前年度と比較して7,145万円増加している。これは主に財政調整基金積立が2,999万円、後期高齢者支援金が2,614万円、償還金が1,626万円、介護給付金1,054万円、共同事業拠出金が303万円それぞれ増加したためである。

今後も、高齢化の進行、医療技術の進歩等により医療費の増大が続く厳しい運営状況である。平成25年4月からの国保税率も改定により収入改善も見受けられるが、引き続き特定健診の受診率の向上など予防事業の充実を図るとともに医療費抑制策を推進し、特別会計の原則に基づく独立採算により健全な運営が図られるよう努められたい。

(3) 軽井沢町駐車場特別会計

(単位：円)

区 分	平成25年度	平成24年度	前年度比
予 算 現 額	151,008,000	136,887,000	110.32%
歳 入 決 算 額	159,549,406	144,015,123	110.79%
歳 出 決 算 額	135,022,831	123,144,450	109.65%
差 引 収 支 残 額	24,526,575	20,870,673	117.52%

平成25年度の利用台数は、中軽井沢駅前駐車場使用再開等もあり前年度と比較して53,295台増加して34万418台となった。

歳入は、主に繰越金が867万円、駐車場使用料収入が834万円それぞれ増加し前年度に比べ1,553万円増加の1億5,955万円となった。

また、歳出は、1億3,502万円の前年度と比べ1,188万円増加した。これは償還金が9,181万円減少したものの、主に駐車場整備基金を新設し9,100万円積み立て、また工事請負費が1,229万円増加したためである。

一般会計からの繰入金も無く、独立して採算が取れる状況であるが、今後も施設の維持管理などに多額の経費が見込まれるため、経費節減や効率の良い事業運営に努力されたい。

(4) 軽井沢町公共下水道事業特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	729,723,000	924,082,000	78.97%
歳 入 決 算 額	715,082,333	941,491,554	75.95%
歳 出 決 算 額	635,986,514	899,238,742	70.72%
差 引 収 支 残 額	79,095,819	42,252,812	187.20%

歳入決算額は、前年度と比較して2億2,641万円減少している。これは主に一般会計繰入金が1億5,300万円、国庫補助金が1億584万円、繰越金が639万円それぞれ減少したためである。

収入未済額は、前年度より3,068万円増加して6,649万円となった。これは2月の大雪のため次年度に繰越された軽井沢浄化管理センター長寿命化工事委託事業等に対する国庫補助金が減少したためである。不納欠損額は、若干増加して141万円となった。

また、未収金の額は受益者負担金分が前年度と比較して22万円増加したものの、下水道使用料分が前年度より288万円減少している。

前年度に引き続き未収金の状況は改善されているが、受益者負担の公平性と自主財源の確保を図るため、未収金の更なる縮減について努力されたい。

歳出決算額は、前年度と比較して2億6,325万円減少している。これは、公共下水道施設管理費の工事請負費が1,575万円増加したものの、主に公共下水道建設費の委託費が1億6,984万円、公共下水道建設費の負担金が3,600万円、公共下水道施設管理費の修繕料が1,325万円それぞれ減少したためである。

実質収支額は、翌年度へ繰り越すべき財源（軽井沢浄化管理センター長寿命化工事委託、管路施設事業（3工区））3,136万円を差し引いた4,774万円で、前年度より12.98パーセント増加した。

計画面積は、前年度からの変動はなく1,040ヘクタールであるが、供用開始面積は前年度と比較して軽井沢処理区が1.81ヘクタール増加して418.94ヘクタールに、西処理区が6.59ヘクタール増加して143.00ヘクタールとなった。

公共下水道への接続率は74.40パーセントで、町の住宅リフォーム補助を活用した接続もあり前年度より1.54ポイント増加した。

今後も水洗化促進に向け、戸別訪問指導など積極的な啓蒙等により接続率の向上を図るとともに、管路施設等の計画を綿密にし、経費の節減と経済的・効率的な幹線整備の推進に努められたい。

(5) 軽井沢町農業集落排水事業特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	57,023,000	63,117,000	90.34%
歳 入 決 算 額	57,124,154	66,417,369	86.01%
歳 出 決 算 額	51,615,097	59,095,082	87.34%
差 引 収 支 残 額	5,509,057	7,322,287	75.24%

発地、杉瓜、茂沢地区ともに、新たな整備はなく、維持管理業務が中心である。

歳入決算額は、前年度と比較して929万円減少した。これは主に、一般会計からの繰入金

が 900 万円減少したためである。

歳出決算額は、前年度と比較して 748 万円減少した。これは農業集落排水施設管理費の工事請負費が 417 万円増加したものの、主に農業集落排水施設管理費の修繕料が 1,061 万円減少したためである。

接続件数については、発地地区 156 件、杉瓜地区 17 件、茂沢地区 46 件と前年度からの変動はない。引き続き啓蒙等により早期接続の促進に努力されたい。

農業集落排水使用料の未収金は前年度に比べ 4.42 パーセント減少の 70 万円となった。引き続き納期限内納入の指導及び早期徴収に努め、少額のうちに対処するとともに維持管理の経費節減に努めるなど健全経営に努められたい。

(6) 軽井沢町介護保険特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	1,353,189,000	1,309,893,000	103.31%
歳 入 決 算 額	1,321,911,112	1,275,373,565	103.65%
歳 出 決 算 額	1,279,542,222	1,246,954,360	102.61%
差 引 収 支 残 額	42,368,890	28,419,205	149.09%

要支援・要介護の認定者は前年度より 31 人増加して 723 人であった。

また、介護サービス受給者数は 682 人で、その内訳は居宅介護サービス受給者 509 人、地域密着型サービス受給者 66 人、施設介護サービス受給者 107 人となっている。

歳入決算額は、前年度と比較して 4,654 万円増加した。これは主に繰越金が 1,613 万円、介護保険料が 1,573 万円、支払基金交付金が 829 万円それぞれ増加したためである。

歳出決算額は、前年度と比較して 3,259 万円増加した。これは主に、基金積立金は 1,688 万円減少したものの、介護サービス等諸費が 3,281 万円、介護予防サービス等諸費が 599 万円、包括的支援事業・任意事業費の備品購入費が 407 万円、特定入所者介護サービス等費が 365 万円それぞれ増加したためである。

保険料の未収金は、2,728 万円で前年度より 426 万円増加している。

介護保険制度は相互扶助であるとの主旨を被保険者に周知し、負担の公平性と事業運営を健全に進めていくために保険料の収納確保に特段の努力を望む。

今後ますます進む高齢社会にあって、介護保険事業はさらに重要度を増し、保険給付費の増加が見込まれる。当町においても要介護(要支援)認定者数はここ数年増加の一途であり、その内訳も重度化傾向にある。

第 5 期(平成 24 年度～平成 26 年度)事業計画に沿って諸施策を推進し、関係機関等と連携を図りそれぞれの介護状態にあった適切なサービスが提供されるよう努められたい。

(7) 軽井沢町訪問看護事業特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	41,959,000	31,888,000	131.58%
歳 入 決 算 額	42,754,159	35,155,614	121.61%
歳 出 決 算 額	20,185,368	17,997,974	112.15%
差 引 収 支 残 額	22,568,791	17,157,640	131.54%

年間実利用者数は99人で前年度と比較して1人減少した。内訳は医療保険適用33人、介護保険適用66人である。年間延べ訪問回数は、153回増加した。

歳入決算額は、前年度と比較して760万円増加した。これは主に繰越金が591万円、介護費等収入が169万円それぞれ増加したためである。

歳出決算額は、前年度と比較して219万円増加した。これは主に、一般管理費の備品購入費が156万円、居宅サービス事業費の臨時職員賃金が69万円それぞれ増加したためである。

訪問看護事業の利用者は年々増加傾向であるが、職員の増員等により柔軟な運営がなされていることが認められる。

今後もサービスの向上を図り、引き続き効率的な運営をされたい。

(8) 軽井沢町後期高齢者医療特別会計

(単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
予 算 現 額	215,260,000	201,386,000	106.89%
歳 入 決 算 額	212,826,815	200,204,520	106.30%
歳 出 決 算 額	207,303,388	195,124,220	106.24%
差 引 収 支 残 額	5,523,427	5,080,300	108.72%

歳入決算額は、前年度と比較して1,262万円増加し、歳出決算額も前年度と比較して1,218万円増加した。

医療給付費は、前年度に比べ9.13パーセント増加の20億7,897万円となり、1人当たりの医療費は、前年に比べ6.21パーセント増加の79万円であった。

本制度については、施行後6年目となるが発足当時13億6,355万円だった医療給付費が本年度には20億円を超えた。施行時と比較して52.47パーセント急増している。今後も超高齢化社会を迎え加入者の増加に伴い医療費の増加が見込まれるため国民健康保険と同様に予防事業の充実を図るとともに医療費を抑制し、健全な運営が図られるよう努められたい。

(9) 軽井沢町水道事業会計

(税抜き、単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
水 道 事 業 収 益	581,217,633	571,205,721	101.75%
水 道 事 業 費 用	499,628,493	517,907,932	96.47%
損 益 収 支 残 高	81,589,140	53,297,789	153.08%

平成25年度末の給水人口は1万8,832人で前年度より36人(0.2パーセント)増加し、給水件数は1万9,401件で前年度より313件(1.6パーセント)増加した。年間配水量は463万5,927立方メートルで前年度と比較して0.8ポイント増加し、有収水量は332万5,240立方メートルで、有収率は71.7パーセントとなり前年度より0.4ポイント増加した。有収水量1立方メートル当りの供給単価は169円00銭、給水原価は148円14銭で、1立方メートル当りの利益は20円86銭と前年度と比較して7円36銭増加した。

営業収支については、営業収益が5億7,609万円の前年度と比較して1.45パーセント増加し、営業費用は4億4,332万円の前年度と比較して2.98パーセント減少したため、営業利益は1億3,277円の前年度と比較して2,188万円増加した。

当年度における水道事業収益から水道事業費用を差し引いた純利益は8,159万円を計上す

ることができ、前年度と比較して 2,829 万円の収益増となった。

前年度繰越利益剰余金を加え、当年度未処分利益剰余金は 1 億 8,389 万円となっている。

建設改良工事については、主力水源である小瀬水源の安全かつ安定給水を図るため平成 26 年度までの債務負担行為として、小瀬深井戸除鉄・除マンガン機設置事業に着手するとともに、老朽管の布設替を含む配水管工事（浅間サンライン入口交差点推進工事、旧中山道配水管布設替工事、上ノ原小谷ヶ沢線配水管布設替工事、上ノ原 4 号支線配水管布設替工事、国道 18 号バイパス配水管布設工事）及び下水道工事に併せた配水管工事（大日向西 30, 32 工区配水管仮設移設工事、追分村中枝線工区配水管仮設移設工事）が実施されている。

平成 25 年度は、前年度に比べ営業利益が増加しており経営状況は引き続き良好である。加えて、ここ数年は水道料金の滞納者に対する厳正な取り組みにより、収納率の向上を図り成果を出している。

近年の省資源化志向による節水型機器の普及、節水意識の高まりなどにより、水の使用は減少傾向にあるが、給水件数が増加していることから、配水量は増加している。特に、夏季における水の需要は増加傾向が続くと思慮されるので水源確保、漏水防止対策による有収率の向上を図り、軽井沢の良質で安全な水の供給に努められたい。

(10) 軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計

(税抜き、単位：円)

区 分	平成 25 年度	平成 24 年度	前年度比
病 院 事 業 収 益	2,213,285,487	2,157,124,572	102.60%
病 院 事 業 費 用	2,217,206,607	2,073,218,894	106.95%
損 益 収 支 残 高	△ 3,921,120	83,905,678	△ 104.67%

入院及び外来の患者数は、入院が 2 万 7,663 人、外来が 7 万 1,521 人計 9 万 9,184 人で、前年度に比べ 540 人減少している。1 日の入院及び外来平均患者数も 368.9 人で前年度に比べ 1.2 人減少している。

病床利用率は 77.3 パーセントで前年度より 0.4 ポイント上回った。

職員数は、平成 26 年 3 月 31 日現在、116 名であり前年度と同数である。内訳は、常勤医師 9 名、看護師等 55 名、医療技術員 32 名、事務員 7 名、その他職員 13 名となっている。

入院患者 1 人当りの診療単価は 2 万 9,187 円で、前年度と比較して 755 円増加しており、外来診療単価は 7,878 円で、前年度と比較して 276 円増加した。

総事業収入は、22 億 1,329 万円で前年度と比較して 5,616 万円増加したが、総事業費用も 22 億 1,721 万円と前年度と比較して 1 億 4,399 万円増加したため、当年度純損失が 392 万円となり、単年度赤字となった。

入院収益及び外来収益は共に増加傾向にあるものの給与費、材料費等の増加により赤字となったが、自治体病院においては、医師、看護師等の不足・偏在が続く中、公的医療機関でなければ対応が困難な高度特殊医療や救急医療など不採算部門を担うことから、自治体病院がおかれる環境も大変厳しい。今後も経営状況には常に注意し、地域の基幹病院として良質な医療を継続的に提供するために、医療の質、看護の質、経営の質をさらに高められ、中核病院として町民の信頼と期待に応えられるよう更なる経営の健全化に向け全力で取り組んでいきたい。

(11) 基金の運用状況

(単位：円)

基金名	前年度末現在高	25年度中の積立額		25年度中の取崩額	25年度末現在高	
		元金	利子			
一般 会計	財政調整基金	4,991,225,297	640,000,000	12,398,528	1,929,000,000	3,714,623,825
	減債基金	139,411,765	60,000,000	165,474	25,325,000	174,252,239
	町民福祉施設建設基金	377,673,285	428,000	458,416	0	378,559,701
	農業振興基金	48,036,091	0	144,108	3,290,000	44,890,199
	下水道建設工事基金	1,092,781,205	0	2,531,683	277,000,000	818,312,888
	義務教育管理振興基金	194,584,362	0	240,683	0	194,825,045
	軽井沢中学校改築基金	2,765,899,423	500,000,000	5,532,911	0	3,271,432,334
	土地開発基金	791,033,405	32,000,000	1,308,736	488,000,000	336,342,141
	芸術・文化振興基金	202,802,662	0	202,802	0	203,005,464
	さわやか軽井沢ふるさと基金	79,624,578	125,557,688	75,856	77,310,000	127,948,122
	小計	10,683,072,073	1,357,985,688	23,059,197	2,799,925,000	9,264,191,958
国保会計	国民健康保険事業 財政調整基金	28,762,357	30,000,000	56,086	0	58,818,443
介護会計	介護保険基金	86,469,670	0	86,469	10,000,000	76,556,139
駐車場会計	駐車場整備基金	0	91,000,000	0	0	91,000,000
合計		10,798,304,100	1,478,985,688	23,201,752	2,809,925,000	9,490,566,540

基金の設置数は、今年度から駐車場整備基金を新たに加え財政調整基金他12基金となった。基金の合計金額は、94億9,057万円で前年度に比べ、13億774万円減少している。

昨今、超低金利の状況下にあるが、基金の運用は安全を最優先とするなか、有利性も勘案した確かな運用を望む。

平成26年8月15日

軽井沢町長 藤 卷 進 殿

監 査 委 員 長谷川 淳 一

監 査 委 員 荻 原 宗 夫

平成 25 年度軽井沢町財政健全化及び公営企業会計経営健全化審査意見書

地方公共団体の財政の健全化に関する法律（平成 19 年法律第 94 号）第 3 条第 1 項及び第 22 条第 1 項の規定により審査に付された、実質赤字比率、連結実質赤字比率、実質公債費比率、将来負担比率（以下「健全化判断比率」という。）及び資金不足比率並びにそれぞれの算定の基礎となる事項を記載した書類について審査した結果、下記意見を付して報告する。

第 1 審査の概要

1 審査の対象

- (1) 平成 25 年度健全化判断比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類
- (2) 平成 25 年度軽井沢町水道事業会計の資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類
- (3) 平成 25 年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計の資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類
- (4) 平成 25 年度軽井沢町公共下水道事業特別会計の資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類
- (5) 平成 25 年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計の資金不足比率及びその算定の基礎となる事項を記載した書類

2 審査の期日

平成 26 年 7 月 22 日、23 日、25 日、30 日、8 月 6 日及び 12 日（6 日間）

3 審査の方法

健全化判断比率及び資金不足比率（以下「財政指標」という。）並びにその算定の基礎となる事項を記載した書類について、法令等に照らし財政指標の算出過程に誤りがないか、法令等に基づき適切な算定要素が財政指標の計算に用いられているか、財政指標の算定の基礎となった書類等が適正に作成されているか、客観的事実の妥当性を判断した上で財政指標の算定を行う場合において、公正な判断が行われているかに主眼をおき、関係職員からの説明を聴取して審査を行った。

第2 審査の結果

1 審査の総括的意見

審査に付された財政指標及びその算定の基礎となる事項を記載した書類は、いずれも適正に作成されているものと認めた。

2 審査の個別的意見

(1) 平成 25 年度健全化判断比率について

健全化判断比率の状況 (単位：%)

健全化判断比率	平成 25 年度	早期健全化基準	財政再生基準
① 実質赤字比率	—	13.72	20.00
② 連結実質赤字比率	—	18.72	30.00
③ 実質公債費比率	0.8	25.00	35.00
④ 将来負担比率	—	350.0	

- ① 実質赤字比率 一般会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率であるが、平成 25 年度の実質赤字比率は、前年度に引き続き黒字のため数値はなく、良好な状態にあると認められる。
- ② 連結実質赤字比率 全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率であるが、平成 25 年度の連結実質赤字比率は、前年度に引き続き黒字のため数値はなく、良好な状態にあると認められる。
- ③ 実質公債費比率 一般会計等が負担する元利償還金及び準元利 償還金の標準財政規模に対する比率であるが、平成 25 年度の実質公債費比率は 0.8 パーセントとなっており、早期健全化基準の 25.0 パーセントと比較するとこれを下回っており、良好な状態にあると認められる。
- ④ 将来負担比率 一般会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率であるが、平成 25 年度の将来負担比率は前年度に引き続き将来負担額を充当可能財源等が上回るため数値はなく、良好な状態にあると認められる。

(2) 平成 25 年度軽井沢町水道事業会計、軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計、軽井沢町公共下水道事業特別会計、軽井沢町農業集落排水事業特別会計の資金不足比率について

公営企業会計資金不足比率の状況 (単位：%)

公営企業会計	平成 25 年度	経営健全化基準
軽井沢町水道事業会計	—	20
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計	—	
軽井沢町公共下水道事業特別会計	—	
軽井沢町農業集落排水事業特別会計	—	

資金不足比率とは、資金不足額（一般会計などの実質赤字に相当する額）が営業収益等に占める割合であり、平成 25 年度の各公営企業会計の資金不足比率は、前年度に引き続きそれぞれ資金不足を生じていないため数値はなく、良好な状態にあると認められる。

3 是正改善を要する事項

特に指摘すべき事項はない。

平成 26 年 8 月 15 日

軽井沢町長 藤 卷 進 殿

監 査 委 員 長谷川 淳 一

監 査 委 員 荻 原 宗 夫

平成25年度 町の歳入歳出決算状況

主な事業

○道路・河川整備事業	6億1,772万円	○合併処理浄化槽設置整備事業補助	1億2,573万円
○下水道建設工事繰出金	3億1,900万円	○公園整備事業	20億7,905万円
○交通安全対策事業	8,973万円	○町営住宅整備事業	1,438万円
○ごみ、し尿処理施設負担金	3億4,947万円	○まちづくり交付金事業	1,792万円
○じん芥収集・処理事業	1億9,777万円	○老人福祉事業・老人医療給付事業	4億9,379万円
○心身障がい者(児)、就学前児童等医療費給付事業	9,320万円	○児童手当の支給	2億9,880万円
○身体障がい者等更生施設入所支援費他社会福祉事業	2億3,192万円	○老人福祉施設運営費	2,954万円
○健康づくり推進費	1億3,088万円	○軽井沢病院事業会計繰出金	7億1,000万円
○児童福祉施設費	6,217万円	○農林業基盤整備事業	1億3,241万円
○商工業振興事業	1億1,820万円	○住宅リフォーム補助事業	2億2,233万円
○観光宣伝事業	5,931万円	○鳥獣対策事業	4,405万円
○観光施設整備事業	9,128万円	○大賀ホール経費	9,911万円
○小中学校施設整備事業	6,336万円	○中学校建設事業	1億4,517万円
○社会教育施設整備事業	9,146万円	○私立幼稚園教育振興補助	1,417万円

平成25年度 町税収入状況

科 目	調 定 額	収 入 済 額	収入割合 (%)
町 民 税	18億8,640万円	15億7,256万円	83.36
固 定 資 産 税	69億8,835万円	59億6,159万円	85.31
軽 自 動 車 税	4,711万円	3,940万円	83.63
市 町 村 た ば こ 税	1億6,390万円	1億6,390万円	100.00
入 湯 税	5,323万円	5,323万円	100.00
都 市 計 画 税	9億5,509万円	8億1,124万円	84.94
合 計	100億9,408万円	86億192万円	85.22

平成25年度 特別会計及び企業会計決算額

会 計 別	歳 入	歳 出	差 引
国民健康保険	28億1,574万円	27億2,087万円	9,487万円
駐 車 場	1億5,955万円	1億3,502万円	2,453万円
公 共 下 水 道	7億1,508万円	6億3,599万円	7,909万円
農 業 集 落 排 水	5,712万円	5,162万円	550万円
介 護 保 険	13億2,191万円	12億7,954万円	4,237万円
訪 問 看 護	4,275万円	2,019万円	2,256万円
後 期 高 齢 者 医 療	2億1,283万円	2億730万円	553万円
水 道	5億8,122万円	4億9,963万円	8,159万円
軽 井 沢 病 院	22億1,329万円	22億1,721万円	△392万円

水道、病院会計は企業会計が適用されるため、上記の金額は収益的収入及び支出を記入。

平成 25 年度 一般会計決算額

(単位：万円)

歳 入		歳 出					
款 別	平成 25 年度 決算額	平成 24 年度 決算額	増 減	款 別	平成 25 年度 決算額	平成 24 年度 決算額	増 減
町 税	860,192	854,555	5,637	議 会 費	14,702	14,966	△ 264
地 方 譲 与 税	10,153	10,684	△ 531	総 務 費	285,726	287,492	△ 1,766
利子割交付金	624	750	△ 126	民 生 費	276,830	281,859	△ 5,029
配当割交付金	916	497	419	衛 生 費	102,757	105,673	△ 2,916
株式等譲渡所得割交付金	1,546	115	1,431	労 働 費	69	49	20
地方消費税交付金	23,841	24,046	△ 205	農 林 水 産 費	22,874	20,979	1,895
ゴルフ場利用税交付金	10,387	10,304	83	商 工 費	61,341	55,439	5,902
自動車取得税交付金	2,873	2,858	15	土 木 費	355,015	513,996	△ 158,981
地方特例交付金	1,009	1,029	△ 20	消 防 費	31,071	31,290	△ 219
地 方 交 付 税	8,095	7,698	397	教 育 費	170,400	130,034	40,366
交通安全対策特別交付金	379	391	△ 12	災 害 復 旧 費	979	0	979
分担金及び負担金	12,707	12,441	266	公 債 費	37,393	29,273	8,120
使用料及び手数料	25,057	24,654	403				
国庫支出金	68,741	95,246	△ 26,505				
県 支 出 金	34,983	50,720	△ 15,737				
財 産 収 入	4,786	4,514	272				
寄 附 金	12,599	7,832	4,767				
繰 入 金	279,992	270,096	9,896				
繰 越 金	133,544	112,145	21,399				
諸 収 入	20,229	22,119	△ 1,890				
町 債	51,700	91,900	△ 40,200				
合 計	1,564,353	1,604,594	△ 40,241	合 計	1,359,157	1,471,050	△ 111,893

※表中の金額は、原則として万円単位未満を四捨五入としましたが、端数調整の都合上これによらないものもあります。

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 10 月第 1 回会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
10 月 6 日	月	本会議	陳情の付託、選挙	午後 1 時
		委員会	社会常任委員会	午後 1 時 15 分

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
陳 情 第 15 号	農業・農協改革に関する意見書の提出を求める陳情	社会常任委員会	10 / 6	継続審査
選 挙 第 1 号	佐久市・北佐久郡環境施設組合議会議員の選挙について			指名推選

10 月第 1 回会議説明

平成 26 年 10 月会議は、10 月 6 日に再開し、会議期間 1 日の日程で開催しました。

会議では、10 月 1 日に設立された佐久市・北佐久郡環境施設組合議会議員の選挙が行われました。陳情 1 件は、社会常任委員会に付託され継続し審査していくこととなりました。

○佐久市・北佐久郡環境施設組合議会議員の選挙について

地方自治法第 118 条第 2 項の規定により指名推選で下記議員が選任されました。

袖山卓也議員・荻原宗夫議員・佐藤敏明議員・市村守議員

○陳情

陳 情 趣 旨	陳 情 者	審査結果
農業・農協改革に関する意見書の提出を求める陳情	佐久市猿久保 882 番地 佐久浅間農業協同組合 代表理事組合長 中里 勝彦	継続審査

社会常任委員会で継続審査となり、引き続き審査していくこととなりました。

平成 26 年 第 1 回軽井沢町議会定例会 11 月第 1 回会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
11 月 5 日	水	本会議	議案の上程、提案説明、質疑、討論、表決	午前 10 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 83 号	軽井沢町消防団員等公務災害補償条例の一部改正について	即 決	11 / 5	原案可決
議 案 第 84 号	平成 26 年度町単除雪機購入契約の締結について	即 決	11 / 5	原案可決

11 月第 1 回会議説明

平成 26 年 11 月第 1 回会議は、11 月 5 日、会議期間 1 日の日程で開催しました。提出された議案は、公務災害補償条例の一部改正と除雪機の購入契約の締結 2 件を原案どおり可決しました。

○条例の一部改正

・消防団員等公務災害補償条例

次代の社会を担う子どもの健全な育成を図るための次世代育成対策推進法等の一部が改正され、同法の関係政令が平成 26 年 9 月 25 日に公布された。これにより非常勤消防団員等に係る損害補償の基準を定める政令の条項ずれが改正されることから、この政令を引用している消防団員等公務災害補償条例の一部を改正するものです。

○契約の締結

・除雪機購入

本年 2 月の大雪を受け、町内各区に対し除雪機が必要か希望を募り、アダプトプログラムにより区へ貸与するため 19 台購入するものです。

契 約 金 額	9,129,348 円
契約の相手方	長野ヤナセ株式会社メルセデスベンツ 軽井沢サーティーファイドカーセンター
納 入 期 限	平成 26 年 11 月 25 日

平成 26 年 第 1 回 軽井沢町議会定例会 12 月会議

月 日	曜日	会議名	内 容	開議時間
12 月 4 日	木	本会議	議案の上程、提案説明	午前 10 時
12 月 8 日	月	本会議	一般質問	午前 10 時
12 月 9 日	火	本会議	一般質問	午前 10 時
		委員会	社会常任委員会	午後 1 時 30 分
12 月 10 日	水	本会議	議案質疑・議案付託	午前 10 時
12 月 11 日	木	委員会	広報広聴常任委員会	午前 10 時
12 月 12 日	金	委員会	議会改革検討特別委員会	午前 10 時
12 月 15 日	月	委員会	社会常任委員会	午前 10 時
12 月 16 日	火	委員会	総務常任委員会	午前 10 時
12 月 17 日	水	委員会	予算常任委員会	午前 10 時
12 月 19 日	金	本会議	委員長報告、表決、 議案の上程、提案説明、趣旨説明、質疑、討論、 表決、申出	午後 2 時

付 議 事 件

議案番号	件 名	付託委員会	議決月日	審議結果
議 案 第 85 号	佐久圏域水道水質検査協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び規約の変更について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 86 号	軽井沢町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 87 号	軽井沢町地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 88 号	軽井沢町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 89 号	軽井沢町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 90 号	軽井沢町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 91 号	軽井沢町保育の必要性の認定に関する条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 92 号	軽井沢町観光振興センター条例の制定について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 93 号	軽井沢町職員定数条例の一部改正について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議 案 第 94 号	軽井沢町児童館条例等の一部改正について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
議案第95号	軽井沢町国民健康保険条例の一部改正について	社会常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第96号	軽井沢町都市公園条例の一部改正について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第97号	軽井沢町都市施設さわやかハットに関する条例の一部改正について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第98号	平成26年度社会資本整備総合交付金事業新幹線跨線橋耐震補強工事委託に関する変更協定の締結について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第99号	町道の廃止について	総務常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第100号	平成26年度軽井沢町一般会計補正予算(第8号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第101号	平成26年度軽井沢町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第102号	平成26年度軽井沢町駐車場特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第103号	平成26年度軽井沢町公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第104号	平成26年度軽井沢町農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第105号	平成26年度軽井沢町介護保険特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第106号	平成26年度軽井沢町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第107号	平成26年度軽井沢町水道事業会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第108号	平成26年度軽井沢町国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算(第1号)	予算常任委員会	12 / 19	原案可決
議案第109号	軽井沢町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について	即決	12 / 19	原案可決
報告第23号	専決処分の報告について(平成26年度(仮)観光振興センタービル改修他工事変更請負契約の締結について)		12 / 4	報告
報告第24号	専決処分の報告について(平成26年度町単(仮)中地区児童館建設工事変更請負契約の締結について)		12 / 4	報告
報告第25号	専決処分の報告について(軽井沢町国民健康保険軽井沢病院での大腸穿孔事故に係る損害賠償の額を定めることについて)		12 / 4	報告
報告第26号	専決処分の報告について(平成26年度軽井沢町一般会計補正予算(第7号))		12 / 4	報告
報告第27号	専決処分の報告について(水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて)		12 / 19	報告
請願第3号	2015年核不拡散条約(NPT)再検討会議において、日本政府が核兵器全面禁止のための決断と行動をすることを求める意見書の提出に関する請願	総務常任委員会	12 / 19	採択

議案番号	件名	付託委員会	議決月日	審議結果
陳情第15号	農業・農協改革に関する意見書の提出を求める陳情	社会常任委員会	12 / 19	不採択
陳情第18号	安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	社会常任委員会	12 / 19	不採択
陳情第19号	介護従事者の処遇改善を求める陳情書	社会常任委員会	12 / 19	不採択
陳情第20号	発地メガソーラー計画地の環境調査及び町議会での審議を求める陳情	社会常任委員会	12 / 19	不採択
発委第6号	2015年核不拡散条約（NPT）再検討会議において、日本政府が核兵器全面禁止のための決断と行動をすることを求める意見書の提出について	即 決	12 / 19	原案可決
	議員派遣について	即 決	12 / 19	可 決
	総務常任委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	社会常任委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	予算常任委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	広報広聴常任委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	議会改革検討特別委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	風越公園整備事業特別委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決
	議会運営委員会の閉会中の所管事務調査の件について	即 決	12 / 19	原案可決

12月会議解説

平成26年12月会議は、12月4日に再開し、会議期間は12月19日までの16日間の日程で開催しました。

提出された議案は、佐久圏域水道水質検査協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び規約の変更、条例の制定7件、条例の一部改正6件、変更協定の締結1件、町道の廃止1件、補正予算9件でいずれも原案通り可決し、報告5件を受けました。

陳情については、4件を不採択、請願1件を採択し、意見書を関係機関へ提出しました。

9月会議より継続審査とされていた請願第2号は、12月定例会においても継続審査となりました。

12月会議において平成26年第1回定例会の会期を12月19日までの344日間とし、閉会しました。

○佐久圏域水道水質検査協議会を設ける地方公共団体の数の減少及び規約の変更

佐久圏域水道水質検査協議会の組織団体である「小諸市外二市御牧ヶ原水道組合」が平成27

年3月31日をもって解散したことに伴い脱退したための変更です。これにより、組織団体数は14団体から13団体になります。

○条例の制定

- ・町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法令の整備に関する法律（第3次一括法）の施行に伴い、介護保険法の一部が改正され、指定権限が町に委譲されたことにより、必要な申請者の要件を定める条例です。

- ・町地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例

第3次一括法の施行に伴い、介護保険法の一部が改正され、国が定めていた包括的支援事業を実施する地域包括支援センターの運営及び職員の基準を定める条例です。

- ・町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例

子ども・子育て支援新制度において、新たに地域型保育事業が創設されることから、事業に係る設備及び運営に関する基準を定める条例です。

- ・町特定教育・保育施設及び特定地域保育事業の運営に関する基準を定める条例

子ども・子育て支援新制度において、学校教育法、児童福祉法等に基づき認可を受けている施設事業者からの申請により、町が事業の運営を確認するための基準を定める条例です。

- ・町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例

児童福祉法に放課後児童健全育成事業に関する条項が新設されたことから、放課後児童健全育成事業を行う事業者が、遵守すべき基準を定める条例です。

- ・町保育の必要性の認定に関する条例

子ども・子育て支法により、町が保護者の申請に基づいて保育の必要性の認定を行うこととなることから、認定及び優先利用の基準を定める条例です。

- ・町観光振興センター条例

旧NTTビルを借り上げ「町観光振興センター」を公の施設として設置することに伴う条例の制定です。

○条例の一部改正

- ・町職員定数条例

保育所・児童館関係

3歳未満児の保育園への入所に対応するため、「町側事務部局」から定数を3名増やす改正です。

病院関係

病院職員の定数を15名増やす改正です。

・町児童館条例

子育て支援センターを中保育園から中軽井沢南児童館へ移設することに伴う改正です。

・町国民健康保険条例

出産育児一時金を39万円から40万4,000円に改正（産科医補償制度掛金の減額改正）するもので、出産育児一時金及び加算金の合計支給額は42万円に変更ありません。

・町都市公園条例

風越公園整備事業における各施設の使用料金の見直しを行う改正です。

・町都市施設さわやかハットに関する条例

軽井沢駅「さわやかホール」を待合室として無料開放することに伴う改正です。

○変更協定の締結

・社会資本整備総合交付金事業新幹線跨線橋耐震補強工事委託

新幹線をまたぐ跨線橋の耐震補強工事で、工所用足場の材質変更及び電柱移転が不用になったことによる協定金額の減額と工事期間の短縮で、協定金額を1,266万2,000円減額、工期を3ヶ月短縮する協定変更です。

○専決処分の報告

- ・平成26年度（仮）観光振興センタービル改修他工事変更請負契約の締結について
- ・平成26年度町単（仮）中地区児童館建設工事変更請負契約の締結について
- ・軽井沢町国民健康保険軽井沢病院での大腸穿孔事故に係る損害賠償の額を定めることについて
- ・平成26年度軽井沢町一般会計補正予算（第7号）
- ・水道管破裂により路面に流れ出した水道水が凍結したことにより発生した交通事故に係る損害賠償の額を定めることについて

○その他

- ・町道の廃止 2路線

○平成26年度補正予算

【一般会計補正予算（第8号）】

2億2,552万6,000円追加 総額149億2,914万3,000円

歳入 町民税減年度個人分2億3,000万円の増、固定資産税現年度分2,600万円の増、指定寄附金2,958万5,000円の増、社会資本整備交付金7,228万円の減他

歳出 情報機器修繕委託料3,580万円の減、さわやか軽井沢ふるさと基金元金分2,898万5,000円の増、地域介護・福祉空間施設整備補助金2,256万円の増、浅麓環境施設組合運営費分担金3,550万1,000円の減、住宅リフォーム補助金5,000万円の増、公共下水道事業特別会計繰出金3,900万円の増、八田別荘用地購入1億8,000万円の増、財政調整基金元金分積立1億8,185万円の増他

【国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第2号）】

202万円追加 総額 29億7,413万5,000円

歳入 後期高齢者支援金負担金150万円の増、財政調整交付金40万円の増他

歳出 後期高齢者支援金461万2,000円の増、予備費241万2,000円の減他

【駐車場特別会計補正予算（第2号）】

4万1,000円追加 総額 1億4,478万7,000円

歳入 駐車場整備基金利子分4万1,000円の増

歳出 予備費30万円の増他

【公共下水道事業特別会計補正予算（第2号）】

1,900万円減額 総額 7億9,427万6,000円

歳入 受益者負担金2,000万円の増、一般会計繰入金3,900万円の減

歳出 汚泥再生処理センター運営費負担金1,692万6,000円の減他

【農業集落排水事業特別会計補正予算（第2号）】

歳出 予備費充当

【介護保険特別会計補正予算（第2号）】

84万4,000円追加 総額 15億1,487万9,000円

歳入 一般会計繰入金84万4,000円の増他

歳出 介護給付費負担金1,498万円の減、介護予防給付費負担金1,020万円の増他

【後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）】

90万3,000円追加 総額 2億3,792万6,000円

歳入 広域連合事務費繰入金105万3,000円の減、保険基盤安定繰入金195万6,000円の増

歳出 保険基盤安定負担金195万6,000円の増、広域連合事務費負担金113万2,000円の減他

【水道事業会計補正予算（第1号）】

歳出 予備費充当

【国民健康保険軽井沢病院事業会計補正予算（第1号）】

歳入 寄附金2,000万円

○請願

請願要旨	請願者	審査結果
2015年核不拡散条約（NPT）再検討会議において、日本政府が核兵器全面禁止のための決断と行動をすることを求める意見書の提出に関する請願	佐久市三河田557-29 原水爆禁止佐久地区協議会 代表 望月 清泰 軽井沢町追分845-1 軽井沢・御代田平和大行進実行委員会 代表 土屋 チヨ	採 択

請願要旨	請願者	審査結果
集団的自衛権行使容認の閣議決定を撤回し閣議決定に基づく立法措置を行わないよう安倍首相および衆参両院議長に意見書の提出を求める請願	軽井沢町追分 45-13 キリスト教追分教会内 軽井沢9条の会 代表 稲垣 壬午	継続審査

○陳情

陳情要旨	陳情者	審査結果
農業・農協改革に関する意見書の提出を求める陳情	佐久市猿久保 882 佐久浅間農業協同組合 代表理事組合長 中里 勝彦	不採択
安全・安心の医療・介護の実現と夜勤改善・大幅増員を求める陳情書	長野市高田 276-8 長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子	不採択
介護従事者の処遇改善を求める陳情書	長野市高田 276-8 長野県医療労働組合連合会 執行委員長 小林 吟子	不採択
発地メガソーラー計画地の環境調査及び町議会での審議を求める陳情	軽井沢町大字長倉 2504-24 南軽井沢・発地メガソーラーを考える会 代表 広瀬 稔	不採択

○議会関係

- ・2015年核不拡散条約（NPT）再検討会議において、日本政府が核兵器全面禁止のための決断と行動をすることを求める意見書

日本政府が、「抑止力」論で核の永久保持を容認するのではなく、核兵器を地球上から根絶する立場に立つことを決断し、積極的な努力を行うよう意見書を提出しました。

提出先 内閣総理大臣、総務大臣、外務大臣

特別職等の報酬・給与一覧表（1）

（平成 26 年 12 月 31 日現在） [単位：円]

職 名		報 酬		
		年 額	月 額	日 額
町	長		854,000	
副 町	長		700,000	
教 育	長		623,000	
議	長		365,000	
副 議	長		296,000	
常 任 委 員	長		278,000	
議 会 運 営 委 員	長		278,000	
議	員		261,000	
教 育 委 員 会 の 委 員	委 員 長		51,600	
	委 員		35,600	
選 挙 管 理 委 員 会 の 委 員	委 員 長	121,400		
	委 員	101,200		
監 査 委 員	代 表		73,100	
	議 会		42,500	
農 業 委 員 会 の 委 員 及 び 補 助 員	会 長	506,400		
	会 長 代 理	356,300		
	委 員	272,200		
	補 助 員			6,900
固 定 資 産 評 価 審 査 委 員				7,100
特 別 職 報 酬 等 審 議 会 の 委 員				6,900
長 期 振 興 計 画 審 議 会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900
ま ち づ く り 委 員 会 の 委 員	委 員			6,900
個 人 情 報 保 護 審 議 会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900
防 災 会 議 の 委 員				6,900
国 民 保 護 協 議 会 の 委 員				6,900
消 防 委 員 会 の 委 員	会 長	34,200		
	委 員	26,100		
消 防 賞 じ ゅ つ 金 審 査 委 員 会 の 委 員	委 員 長			7,100
	委 員			6,900

特別職等の報酬・給与一覧表（2）

[単位：円]

職 名		報 酬		
		年 額	月 額	日 額
消 防 団	団 長	247,300		
	副 団 長	123,000		
	分 団 長	61,600		
	副分団長	49,500		
	部 長	45,800		
	班 長	27,600		
	団 員	18,600		
選 挙 長	国会議員の選挙等の執行経費の基準に関する法律の基準額に準ずる。			
投（開）票管理者				
投（開）票立会人				
選 挙 立 会 人				
交通安全対策会議の委員	会 長			7,100
	委 員			6,900
地域公共交通会議の委員				6,900
交 通 指 導 員			18,400	
民生委員推せん委員会の委員				6,900
福 祉 委 員	会 長	147,900		
	委 員	120,700		
児 童 館 長			182,100	
健康づくり推進協議会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900
国民健康保険運営 協 議 会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900
国民健康保険軽井沢 病院経営協議会の委員	会 長			7,100
	委 員			6,900
予 防 接 種 委 託 医				12,200
予防接種健康被害調査 委 員 会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900
風 俗 審 議 会 の 委 員				6,900
自然保護審議会の委員	会 長			7,100
	委 員			6,900
自然保護審議会の専門委員				6,900
農業振興地域整備促進 協 議 会 の 委 員	会 長			7,100
	委 員			6,900

特別職等の報酬・給与一覧表（3）

[単位：円]

職 名		報 酬		
		年 額	月 額	日 額
国際親善文化観光都市計画 審議会の委員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
土地区画整理委員会の委員				6,900
住宅対策審議会の委員				6,900
公共下水道事業審議委員 の 委 員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
上水道計画審議委員 の 委 員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
就学相談委員会の委員				6,900
社会教育委員				6,900
図書館 館 長			232,700	
図書館運営協議委員 の 委 員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
文化財審議会の委員				6,900
文化財専門委員				6,900
旧三笠ホテル運営 協議会の委員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
公 民 館 館 長			287,700	
分 館 館 長		37,700		
博物館等施設運営 協議会の委員	会 長			7,100
	副 会 長			7,000
	委 員			6,900
歴史民俗資料館 館 長			232,700	
追分宿郷土館 館 長			232,700	
堀辰雄文学記念館 館 長			232,700	
軽井沢町植物園 館 長			232,700	
体育指導委員				6,900
教育施設において2以上の館長を兼ねる場合			月額 281,100	
そ の 他 特 別 職 の 職 員		予算の範囲内において、他の職員との均衡を考慮し、任命権者が定める。		

平成 26 年 議会 日誌

- 1月4日(土)●第53回軽井沢スケート競技大会
(小学校の部)開会式
- 1月6日(月)●仕事始め
●新年挨拶回り
●議会広報編集委員会
- 1月7日(火)●2014年部落解放同盟佐久地区協
議会旗びらき
- 1月8日(水)●第3回町放課後子どもプラン運
営委員会
- 1月9日(木)●議会広報編集委員会
- 1月10日(金)●議会運営委員会
●第1回定例会1月会議開会
●全員協議会
- 1月11日(土)●平成26年町成人式
- 1月13日(月)●平成26年町消防出初式
- 1月16日(木)●小諸北佐久医師会新年懇親会
- 1月17日(金)●第9回県地方自治課題研修会
●プリンスホテル春秋会・軽井沢
72ゴルフ共栄会 新春交流会
- 1月18日(土)●第52回軽井沢スケート競技大会
(中学校の部)開会式
- 1月21日(火)●会派視察(22日まで)
- 1月23日(木)●佐久市・軽井沢町・御代田町・
立科町議会合同議員研修会
- 1月24日(金)●例月出納検査
●浅麓水道企業団総務委員会
- 1月25日(土)●町民氷上大会兼バジテスト競
技会開会式
- 1月28日(火)●区長会と町との懇談会
- 1月29日(水)●栃木県那須町議会議会広報特別
委員会視察来訪
- 1月30日(木)●長野県町村議会正副議長委員長
研修会
●町自然保護審議会
- 2月4日(火)●軽井沢ハーフマラソン2014「開
催推進会議」
●浅麓水道企業団正副議長委員長
会議
●浅麓環境施設組合議会運営委員会
●町消防委員会
- 2月5日(水)●佐久市・軽井沢町清掃施設組合
議会運営委員会
- 2月6日(木)●女性模擬議会
- 2月7日(金)●郡老人福祉施設組合議会全員協
議会
- 2月8日(土)●北陸新幹線用新型車両E7系試
乗会
●プリンスホテル富山・石川めぐり
- 2月10日(月)●佐久総合病院佐久医療センター
案内
●佐久総合病院佐久医療センター
竣工式
- 2月12日(水)●全員協議会
- 2月13日(木)●浅麓環境施設組合議会定例会
●埼玉県ふかや市議会だより編集
委員会視察来訪
●郡老人福祉施設組合議会運営委
員会
- 2月14日(金)●町住宅対策審議会
●佐久広域連合「時局講演会」
●浅麓水道企業団第1回定例会
- 2月19日(水)●郡老人福祉施設組合定例会
- 2月20日(木)●議会運営委員会
- 2月21日(金)●議会運営委員会
●佐久市・軽井沢町清掃施設組合
定例会
- 2月25日(火)●県町村議会議長会定期総会
●野菜価格安定対策事業運営協議会
- 2月27日(木)●佐久広域連合議会運営委員会
●森山財産組合議会第1回定例会
- 2月28日(金)●浅間山荘事件殉職警察官慰霊式典
- 3月2日(日)●第31回全農日本カーリング選手
権大会開会式及び交歓会
- 3月3日(月)●第1回定例会3月会議再開
●議会広報編集委員会
- 3月5日(水)●本会議
●議会広報編集委員会
- 3月6日(木)●議会改革検討特別委員会
- 3月7日(金)●総務・社会常任委員会連合審査会
●全員協議会

- 中学校改築検討委員会
- 3月9日(日)● 軽井沢GOGOウォーキング表彰式&フォーラム
- 第31回全農日本カーリング選手権大会閉会式
- 3月10日(月)● 社会常任委員会
- 図書館運営協議会
- (仮)中地区児童館建設工事平面図(案)の説明について
- 3月11日(火)● 総務常任委員会
- 第4回町放課後子どもプラン運営委員会
- 雪害対策本部反省会
- 3月12日(水)● 予算特別委員会
- 3月13日(木)● 予算特別委員会
- 3月14日(金)● 予算特別委員会
- 3月17日(月)● 本会議
- 茂沢公民館竣工祝賀会
- 3月18日(火)● 町内小学校卒業証書授与式
- 本会議
- 3月19日(水)● 軽井沢中学校卒業証書授与式
- 3月20日(木)● 議会運営委員会
- 第1回定例会3月会議散会
- 全員協議会
- 第7回町教育改革推進委員会
- 社会福祉協議会常任理事会
- 3月25日(火)● 佐久広域連合全員協議会
- 佐久広域連合議会第1回定例会
- 3月26日(水)● 町内保育園卒園式
- 社会福祉協議会理事会
- 社会福祉協議会評議員会
- 議会広報編集委員会
- 公益財団法人大賀ホール第3回評議員及び第2回理事会
- 3月27日(木)● 例月出納検査
- 町博物館等施設運営協議会
- 3月28日(金)● 例月出納検査
- 2月の大雪に係る災害対策反省会
- 軽井沢直売所基本設計プロポーザル業務審査委員会
- 4月1日(火)● 議会運営委員会
- 第1回定例会4月第1回会議再開
- 広報広聴常任委員会
- 予算常任委員会
- 全員協議会
- 4月2日(水)● 広報広聴常任委員会
- 4月3日(木)● 町内保育園入園式
- 4月4日(金)● 町内小学校入学式
- 中学校入学式
- 4月5日(土)● 小諸看護専門学校第12期生入学式
- 4月8日(火)● 広報広聴常任委員会
- 4月20日(日)● 東御市発足十周年記念式典
- 4月22日(火)● 静岡県長泉町建設文教委員会視察来訪
- 4月25日(金)● 町体育協会定期総会
- 4月28日(月)● 議会運営委員会
- 第1回定例会4月第2回会議再開
- 全員協議会
- 町区長会定期総会
- 4月29日(火)● 緑化木無償配布会
- 5月1日(木)● 軽井沢国際カーリング選手権大会実行委員会総会
- 5月7日(水)● 箱根町議会視察来訪
- 郡議会議長連絡協議会総会
- 5月8日(木)● 静岡県清水町議会運営委員会視察来訪
- 5月11日(日)● 第25回どんぐりがえし
- 5月12日(月)● 郡老人福祉施設組協議員視察研修(13日まで)
- 学びの共同体授業研究会
- 5月14日(水)● 全員協議会
- 浅間山麓産業振興推進協議会第10回定期総会
- 町消防団退団幹部慰労会
- 5月15日(木)● 総務常任委員会視察研修(16日まで)
- 5月16日(金)● 軽井沢高原を美しくする会定期総会
- 5月17日(土)● 第68回佐久総合病院祭
- 5月18日(日)● 軽井沢ハーフマラソン2014開会式
- 5月19日(月)● 町防犯組合連合会総会
- 別荘管理組合総会
- 5月20日(火)● 交通安全祈願祭・交通守護神慰霊祭
- 北陸新幹線長野県沿線広域市町

- 村連絡協議会定期総会
- 国道146号軽井沢バイパス建設期成同盟会総会
 - 青少年問題協議会総会
 - 町商工会第54回通常総代会
- 5月21日(水) ● 社会常任委員会視察研修(22日まで)
- 「佐久・軽井沢間湯川左岸幹線道路改良促進期成同盟会」総会
 - 暴力団侵入阻止連絡協議会総会
 - 軽井沢RCC推進協議会定期総会
- 5月23日(金) ● 第8回町教育改革推進委員会
- 軽井沢交通安全協会定期総会
- 5月26日(月) ● 新潟県胎内市議会まちづくり常任委員会視察来訪
- 5月27日(火) ● 第39回町村議会議長・副議長研修会(28日まで)
- 大賀ホール評議員会・理事会
- 5月28日(水) ● 道州制推進基本法案に対する要請活動
- 議会とまちづくりを語る会(旧軽井沢)
- 5月29日(木) ● 議会運営委員会
- 社会福祉協議会評議員会
 - 議会とまちづくりを語る会(中軽井沢)
- 5月30日(金) ● 議会とまちづくりを語る会(借宿)
- 5月31日(土) ● 「ゴミゼロ運動の日」
- 6月1日(日) ● 第42回町消防団消防ポンプ操法大会
- 6月3日(火) ● 佐久広域連合議会運営委員会
- 浅麓水道企業団総務委員会
- 6月4日(水) ● 町防犯組合総会
- 6月5日(木) ● 第1回定例会6月会議再開
- 全員協議会
- 6月6日(金) ● 特定非営利活動法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ平成26年度通常総会
- 6月9日(月) ● 本会議
- 6月10日(火) ● 本会議
- 広報広聴協議会
- 6月11日(水) ● 本会議
- 風越公園整備事業特別委員会
- 6月12日(木) ● 広報広聴常任委員会
- 6月13日(金) ● 議会改革検討特別委員会
- 6月16日(月) ● 社会常任委員会
- 6月17日(火) ● 総務常任委員会
- 6月18日(水) ● 予算常任委員会
- 6月19日(木) ● 生活改善委員会総会
- 軽井沢カーリング活性化プロジェクト推進委員会総会
- 6月20日(金) ● 議会運営委員会
- 第1回定例会6月会議散会
- 6月22日(日) ● 軽井沢病院祭
- 6月23日(月) ● 例月出納検査
- 6月24日(火) ● 佐久広域連合議会全員協議会
- 佐久広域連合議会第2回定例会
 - 浅麓水道企業団正副議長委員長会議
- 6月25日(水) ● 町内小学校音楽会(中部小・西部小)
- 広報広聴常任委員会
 - 郡議会議長連絡協議会
 - 軽井沢ウインターフェスティバル実行委員会総会
- 6月26日(木) ● 町内小学校音楽会(東部小)
- 全国市町村国際文化研修所研修会
- 6月28日(土) ● 「軽井沢風越公園総合体育館」竣工式
- 6月29日(日) ● (一社)軽井沢青年会議所創立40周年記念式典並びに記念シンポジウム・記念祝賀会
- 6月30日(月) ● 「ザ・プリンス ヴィラ軽井沢」 「軽井沢72ゴルフ 東コース新クラブハウス」 「軽井沢・プリンスショッピングプラザ新モール」 竣工式
- 7月1日(火) ● 平成26年度第1回町放課後子どもプラン運営委員会
- 佐久市・軽井沢町清掃施設組合議会運営委員会
- 7月2日(水) ● 借宿バイパス線安全祈願祭
- 広報広聴常任委員会
- 7月3日(木) ● 全員協議会
- 7月4日(金) ● 水神祭
- 国民平和大行進
- 7月7日(月) ● 町農業委員会委員選挙における当選証書付与式

- 岩手県矢巾町議会改革特別委員会視察来訪
- 7月8日(火) ● 山梨県北杜市議会広報編集委員会視察来訪
- 広報広聴常任委員会
- 愛知県阿久比町議会運営委員会視察来訪
- 7月10日(木) ● 郡老人福祉施設組合議会運営委員会
- 7月12日(土) ● 明日の長野県づくり推進会議
- 7月14日(月) ● 議会運営委員会・議会改革検討特別委員会視察（15日まで）
- 仙台市議会議員視察来訪
- 7月16日(水) ● 郡老人福祉施設組合第2回定例会
- 7月17日(木) ● 浅麓水道企業団第2回定例会
- 7月18日(金) ● 県町村議会議員研修会（松本）
- 7月19日(土) ● 「旧道臨時警備派出所開所式」及び「地域安全パレード」
- 7月20日(日) ● 天皇陛下御製碑除幕式
- 7月22日(火) ● 平成25年決算審査
- 農産物等直売施設「愛称名」選考委員の選任及び選考委員会
- 第9回町教育改革推進委員会
- 7月23日(水) ● 平成25年決算審査
- 大槌町視察（25日まで）
- 7月25日(金) ● 平成25年決算審査
- 7月26日(土) ● 軽井沢会懇談会
- 7月27日(日) ● しなの追分馬子唄道中
- 7月28日(月) ● 登米市議員研修会講師派遣
- 佐久市・軽井沢町清掃施設組合議会研修視察（29日まで）
- 7月30日(水) ● 平成25年決算審査
- 第42回県地域包括医療協議会小諸北佐久地区協議会総会
- 7月31日(木) ● 議会運営委員会
- 第1回定例会7月第1回会議再開
- 全員協議会
- 議会運営委員会（改革と合同）
- 8月1日(金) ● 2014軽井沢ショー祭
- 8月2日(土) ● 草津温泉感謝祭
- 8月4日(月) ● インターナショナルスクール・オブ・アジア軽井沢施設見学会
- 浅麓地域活性化議員懇談会
- 8月6日(水) ● 平成25年決算審査意見書まとめ
- 浅麓環境施設組合議会運営委員会
- 8月9日(土) ● 第3回さわやか軽井沢交流会
- 8月12日(火) ● 平成25年決算審査
- 8月15日(金) ● 平成25年決算審査意見書町長報告会
- NEC軽井沢72ゴルフトーナメント（17日まで）
- 戦没者追悼式
- 8月18日(月) ● 軽井沢中学校校舎他建設工事安全祈願祭・起工式
- 浅麓環境施設組合議会定例会
- 佐久市・北佐久郡環境施設組合正副議長会議
- 8月21日(木) ● 例月出納検査
- 佐久地域問題研修会
- 埼玉県所沢市議会視察来訪
- 8月22日(金) ● 佐久市・軽井沢町清掃施設組合平成25年度決算審査並びに平成26年度定期監査
- 8月25日(月) ● 軽井沢病院経営協議会
- 浅麓水道企業団議会施設委員会
- 8月27日(水) ● 三重県議会会派視察来訪
- 森泉山財産組合議会第2回定例会
- 8月28日(木) ● 議会運営委員会
- 県町村監査委員自治功労者表彰式・監査委員研修会
- 8月29日(金) ● 大槌町町長表敬訪問
- 9月1日(月) ● 佐久広域連合議会運営委員会
- 9月2日(火) ● 西保育園運動会
- 9月3日(水) ● 中保育園運動会
- 9月4日(木) ● 第1回定例会9月会議再開
- 決算特別委員会
- 全員協議会
- 9月5日(金) ● 東保育園運動会
- 9月6日(土) ● 第37回町強歩大会
- 9月8日(月) ● 本会議
- 9月9日(火) ● 本会議
- 9月10日(水) ● 本会議
- 広報広聴常任委員会
- 9月11日(木) ● 議会改革検討特別委員会

- 9月12日(金) ● 社会常任委員会
 9月16日(火) ● 総務常任委員会
 9月17日(水) ● 予算常任委員会
 ● 議会運営委員会
 ● 男女共同参画地域づくり講座
 9月18日(木) ● 決算特別委員会
 ● 予算常任委員会
 9月19日(金) ● 決算特別委員会
 9月20日(土) ● 中部小学校運動会
 ● 西部小学校運動会
 9月21日(日) ● スポーツコミュニティー軽井沢
 クラブ設立10周年記念式典
 9月22日(月) ● 決算特別委員会
 9月24日(水) ● 決算特別委員会
 9月25日(木) ● からまつ祭
 ● 例月出納検査
 9月26日(金) ● 第1回定例会9月会議散会
 ● 長野県町村議会議長会政務調査
 会部会
 ● 町自然保護審議会
 9月27日(土) ● 町防災訓練
 9月28日(日) ● 第10回ふれあい祭り
 ● バンクミケルセン記念財団栄誉
 賞授賞式及び記念講演
 9月29日(月) ● 第2回町放課後子どもプラン運
 営委員会
 ● 小坂プラザ懇談会
 ● 広報広聴常任委員会
 9月30日(火) ● 第10回町教育改革推進委員会
 10月1日(水) ● 佐久市・北佐久郡環境施設組合
 設立式典
 ● 浅麓スポーツ大会
 10月2日(木) ● 福岡県八女市議会視察来訪
 ● 広報広聴常任委員会
 ● 浅麓環境施設組合視察研修(3
 日まで)
 ● 町村監査功労者表彰・第24回町村
 監査委員会全国研修会(3日まで)
 10月3日(金) ● 佐久広域連合議会全員協議会
 ● 佐久広域連合議会第3回定例会
 10月5日(日) ● サクラソウ会議
 10月6日(月) ● 佐久市・軽井沢町清掃施設組合
 議会運営委員会
 ● 第1回定例会10月第1回会議再開
 ● 社会常任委員会
 10月7日(火) ● 北佐久郡議会議員研修会
 10月8日(水) ● 広報広聴常任委員会
 10月9日(木) ● 町風俗審議会
 ● 草津町議員との交流会
 10月10日(金) ● 広報広聴常任委員会
 ● 町自然保護審議会
 10月12日(日) ● 軽井沢国際合唱フェスティバル
 2014
 10月14日(火) ● 女性議員視察(15日まで)
 10月15日(水) ● 例月出納検査
 ● 浅麓水道企業団視察研修(17日まで)
 10月16日(木) ● 中野区議会子ども文教委員会視
 察来訪
 ● 栃木県野木町議会文教民生常任
 委員会視察来訪
 10月18日(土) ● 2014高齢者スポーツ祭&軽井沢
 ユニバーサルスポーツ祭
 10月20日(月) ● 総務常任委員会
 10月21日(火) ● 佐久市・軽井沢町清掃施設組合
 議会第2回定例会
 10月22日(水) ● 全員協議会
 ● 栃木県芳賀町議会総務常任委員
 会視察来訪
 10月23日(木) ● 町社会福祉協議会理事会
 ● 町社会福祉協議会評議員会
 ● 小諸看護学校戴帽式
 ● 郡スポーツ大会
 10月24日(金) ● 2014ROUTE 日本海—太平洋シ
 ンポジウム
 10月25日(土) ● 日中友好協会講演会
 10月26日(日) ● 軽井沢リゾートマラソン開会式
 10月27日(月) ● 熊本県宇城市議会運営委員会視
 察来訪
 10月28日(火) ● 広報広聴常任委員会視察(29日まで)
 ● 愛知県東郷町議会活性化特別委
 員会視察来訪
 ● 佐久市・北佐久郡環境施設組合
 議会代表者会議
 10月29日(水) ● 町長期振興計画審議会

- 10月30日(木) ● 国際特別都市議会議長協議会
(31日まで)
- 11月4日(火) ● 2014部落解放・人権政策確立要
求長野県内行動佐久地区市町村
要請行動
- 佐久市・北佐久郡環境施設組合
代表者会議
 - 佐久市・北佐久郡環境施設組合
議会第1回臨時会
- 11月5日(水) ● 議会運営委員会
- 第1回定例会11月第1回会議再開
 - 全員協議会
 - 議会とまちづくりを語る会(矢ヶ崎)
- 11月6日(木) ● 山形県置賜地方町村議会事務局
視察来訪
- しなの鉄道沿線議長連絡会
 - 議会とまちづくりを語る会(借宿)
- 11月7日(金) ● 議会とまちづくりを語る会(中軽井沢)
- 11月10日(月) ● 第12回男女共同参画フォーラム
- 11月11日(火) ● 郡議会議長連絡協議会視察研修
- 第38回部落完全解放・人権擁護
推進佐久地区大会
 - 広島県福山市議会視察来訪
- 11月12日(水) ● 第58回町村議会議長全国大会
- 11月13日(木) ● 議会運営委員会
- 総務常任委員会
 - 社会常任委員会
- 11月16日(日) ● 第50回町青少年柔剣道大会
- 森泉山財産組合林枝打作業
- 11月17日(月) ● 第10回長野県地方自治政策課題
研修会
- 富山県小矢部市議会駅周辺整備
特別委員会視察来訪
- 11月18日(火) ● 町戦没者合同追悼式
- 11月19日(水) ● 総務常任委員会
- 11月20日(木) ● 町自然保護審議会
- 11月21日(金) ● 総務常任委員会
- 町交通安全推進協議会総会兼交
通安全町民大会
- 11月22日(土) ● スペシャルオリンピックス軽井
沢チャリティーコンサート2014
- 11月25日(火) ● 軽井沢病院医師との懇談会
- 11月26日(水) ● 社会福祉協議会役員視察研修
- 例月出納検査
- 11月27日(木) ● 議会運営委員会
- 全員協議会
- 11月28日(金) ● 広域連合議会運営委員会
- 12月1日(月) ● 第3回町放課後子どもプラン運
営委員会
- 12月4日(木) ● 第1回定例会12月会議再開
- 全員協議会
 - 町社会福祉協議会常任理事会
- 12月7日(日) ● 第21回 町社会福祉大会
- 12月8日(月) ● 本会議
- 12月9日(火) ● 本会議
- 社会常任委員会
- 12月10日(水) ● 本会議
- 12月11日(木) ● 広報広聴常任委員会
- 12月12日(金) ● 議会改革検討特別委員会
- 12月15日(月) ● 社会常任委員会
- 12月16日(火) ● 総務常任委員会
- 12月17日(水) ● 予算常任委員会
- 軽井沢国際カーリング選手権大
会開会式&ウエルカムパーティー
- 12月18日(木) ● 国際カーリングファーストスト
ーンセレモニー
- 12月19日(金) ● 広報広聴常任委員会
- 議会運営委員会
 - 平成26年第1回定例会閉会
- 12月21日(日) ● 軽井沢国際カーリング選手権大
会表彰式
- 軽井沢国際カーリングフェアウ
エルパーティー
- 12月22日(月) ● 佐久広域連合全員協議会
- 広域連合議会第4回定例会
- 12月24日(水) ● 例月出納検査
- 社会常任委員会
- 12月25日(木) ● 広報広聴常任委員会
- 長野県軽井沢サミット誘致推進
シンポジウム
 - 広報広聴常任委員会

編集後記

平成26年4月1日から議会広報編集委員会が常任委員会となり、広報広聴常任委員会として新たにスタートしました。

議会は、町民の皆様にとって、より身近な存在であり、また開かれた議会でなければなりません。

そのためにも、町民の皆様に議会誌を通じて、定例会や各委員会活動等をお伝えします。

議会誌の後半には、「議会だより」1年分をまとめてあり、議員の発言等がわかるように編集してありますので、お手元に置き時間をかけてご覧ください。

お気付きの点などありましたら、ご意見等をお寄せください。

軽井沢町議会

議長 篠原 公子

広報広聴常任委員会

委員長 萩原 宗夫

副委員長 土屋 好生

委員 横須賀 桃子

川島 さゆり

佐藤 敏明

大林 義博

編 集 広報広聴常任委員会
発 行 軽井沢町議会
軽井沢町大字長倉 2381-1
T E L 0267-45-8910
発行日 平成 27 年 3 月 31 日
印 刷 有限会社東城印刷